

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 4 月 6 日

調査者名: 安高 由香利

要請番号(JL 524 - 10 - A - 26)

国名	職種/指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Nutrition			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名: EHPサービス提供支援プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) カロンガ県病院
 (英語) Karonga District Hospital

3) 任地 カロンガ
 首都(リロングウェ)から 北 方向 600 Km
 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 カロンガ県病院は県の保健行政を担当するとともに、県内の医療施設の中心としての役割を持つ、病床数約280床の県中央総合病院である。現在国連ボランティアの医師が活動しており、過去には看護師、助産師、臨床検査技師等の隊員を受け入れたことがある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 カロンガ県病院配膳課では、現在、患者の病状に合わせた食事を提供するため、食事療法を導入したいと考えている。マラウイ北部では、すでにこの分野で栄養士隊員が活動中で、その活動の影響もあり、全国的に栄養士への需要が高まっている。また、マラウイでは従来、食事の内容ではなく分量に重きが置かれ、栄養に関する基礎知識の普及は急務である。他県に配置された栄養士隊員との連携、並びにエイズ対策隊員や村落隊員への栄養改善面でのアドバイスも期待される。

2) 期待される具体的業務内容

- 配膳課において、患者の病状に対応した食事療法を導入する。
- 病棟での医師・看護師の回診に同行し、栄養状態の確認を行う。
- 糖尿病患者に対する食事指導と、食事内容のモニタリング。
- HIV陽性患者を含めた地域コミュニティに対し、食生活に関するアドバイスをを行う。
- 地域で手に入る食材を利用して、栄養指導を行い、子供の栄養失調を予防する取り組みをする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 調理、配膳器具一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 栄養課および配膳課スタッフ(短大卒程度)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トウンブカ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 ・栄養士 理由: 業務遂行上必要なため
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	A		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(サバンナ) 気温(10~33℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 □通話可 不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 21 日

調査者名: 飯野徳太郎

要請番号(JL 524 - 10 - A - 27)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 栄養士 (コード 5407)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Nutrition			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 EHPサービス提供支援プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health					
	2) 配属先名 (日本語) カスング県病院 (英語) Kasungu District Hospital					
	3) 任地 カスング 首都(リロングウェ)から 北 方向 130 Km 主要都市(カスング)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カスング県病院は県の保健行政を担当するとともに、県内の医療施設の中心としての役割を持つ、病床数約200床の県中央総合病院である。院内に医師は1名。日本からの援助は、2008年に県内のヘルスセンターの建設と、各医療施設に対する基礎的医療器材の支援が行われた。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カスング県病院配膳課では、現在、患者の病状に合わせた食事を提供するため、食事療法を導入を検討している。マラウイ北部では、すでにこの分野で栄養士隊員が活動中で、その活動の影響もあり、全国的に栄養士への需要が高まっている。また、マラウイでは従来栄養業に対する知識が乏しいため食事の分量に重きが置かれ、栄養に関する基礎知識の普及は急務である。他県に配置された栄養士隊員との連携、並びにエイズ対策隊員や村落開発隊員への栄養改善面での連携も期待される。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 地域で手に入る食材を利用して栄養指導を行い、子供の栄養失調を予防する取り組みをする。 2. 配膳課において、患者の病状に対応した食事療法を導入する。 3. エイズ陽性患者を含めた地域コミュニティーに対し、食生活に関するアドバイスを行う。 4. 糖尿病、高血圧患者に対する食事指導と、食事内容のモニタリングを行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理、配膳器具一式					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配膳課スタッフ9名、配膳課長(女性40代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	性別理由:					
	学歴理由:					
	経験理由: ・ 栄養士 理由: 業務遂行上必要なため 理由:					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車		A		×		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし)					



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

調査者名: 吉永由美

要請番号(JL 636 - 10- A- 08)

国名	職種 / 指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 栄養士	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	23 / 1
年 月 日から					

プログラム番号・名 東部県地方開発プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health (MINISANTE)

2) 配属先名 (日本語) 東部県キブンゴ保健センター
 (英語) Kibungo Health Center

3) 任地 東部県ンゴマ郡キブンゴ
 首都(キガリ)から 南東 方向 100 Km
 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同保健センターは、住民約5万人の保健医療サービスを担っており、病気の診療、治療、薬の処方、妊婦検診、乳児検診、家族計画の相談、HIV検査などを行う一次救急施設となっている。配属先部署では、妊婦検診、産後から1歳までの乳児検診(月1回の体重測定や予防接種)、地方での予防接種などを行っている。また、同地域ではJICAの無償資金協力や技術協力プロジェクト「水・衛生改善」が実施されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 1994年の内戦終焉以降、難民帰還や除隊兵士の急増により限られた土地の有効な利用が大きな課題となっており、ルワンダ政府は全国で集団定住化政策を実施している。配属先となるキブンゴセクターにも31の集団再定住地域(イミドゥグドゥ)があり、他県と比較して貧困層が多い地域ともいえる。同保健センターは、対象住民約5万人の保健サービスを担う機関であり、地域住民への栄養改善指導を行っているが、同センターには栄養職員が1名勤務しているのみで住民に対して十分な活動が行えていないため、同要請があげられた。

2) 期待される具体的業務内容
 同僚の栄養職員と地域住民の協力を得ながら、住民の栄養状態改善のために、センター内及び対象地域で以下の業務を行う。
 1.特に母子を対象とした栄養改善セミナーの企画・開催
 2.栄養改善資料の作成
 3.村落部も含めた地域住民の栄養状態の把握・改善(配属先の上司の指示を受けつつ実施する)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務所(椅子・机)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 栄養士 50代 女性	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 実践による指導力が必要
 ・栄養士 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(●安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(●インターネット可 ●通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ●不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○HSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(JL 745 - 10- A - 01)	調査者名: 坂井 名穂子
-----------------------------	--------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 5407)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
キルギス	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Nutrition 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名 7450000000007 プロジェクト名
 市場経済化に資する人材育成プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) ナリン州政府
 (受入機関名)(英語) Naryn Oblast State Administration Office

2) 配属先名 (日本語) 教育、文化、青少年政策、体育部
 (英語) Department of education, culture, youth policy and sports

3) 任地 ナリン州ナリン市
 首都(ビシケク市)から 南東 方向 320 Km
 主要都市(ビシケク市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ナリン州政府は、県や市、村の各行政部と協働し、住民の生活に必要な各種公共サービスを提供し、住民の生活の質の向上に努めている。また住民の健康促進のための各種活動(スポーツ行事の開催など)を行っている。年間予算は約4200万円。アガ・ハーン財団がナリン市内に中央アジア大学を設立中。JICAはH19年から2年間行政サービスのボランティア1名(JOCV)を派遣した。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ナリンはキルギスの中央部に位置する人口5万2千人を有する州。首都ナリン市はナリン河岸に位置し、海拔2000mの高さにあり、周りを3,600-4,000 m の山に囲まれている。このような地形条件もあり、冬季の気候は厳しく、農作物の栽培には不適だが、牧畜業が盛んである。ナリン州はキルギス国内でも最も貧困度の高い州であり、全般的に食生活が偏りがちである。州政府は栄養士のボランティアを要請することによって、児童、生徒に対する食育指導、運動不足の解消、またナリンで容易に入手できる食材を使った献立のアイデア提供を行い、健康的なライフスタイルを普及させたいとしている。

2) 期待される具体的業務内容
 ナリン州政府および市町村の行政関係者と協力し、以下の業務を行なう。
 (1) 住民の食習慣について、調査を行い、結果を関係者に共有する。
 (2) ナリン州内の教育機関、医療機関において、食育指導を行う。
 (3) 住民に対して食生活改善および運動不足解消のための情報及びアイデアを提供する。
 (4) ナリンで容易に入手できる食材を使った献立のアイデア提供を行う。
 (5) 州政府の求めに応じ、食のセミナー等を実施する。
 (6) ナリン州の他の隊員と協力し、地域活性化のための活動を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 執務スペース、PC

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ・部長(女性)・主任専門員(男性40代 大卒、経験10年)
 ・専門員(男性、40代、大卒、経験3年)
 ・専門員(女性、40代、大卒、経験10年)
 ・他スタッフ7名(30-40代、大卒)

5) 業務使用言語
 ● キルギス語 ()
 ○ ロシア語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 専門学校卒	学歴理由:
・経験 実務経験 2年以上	経験理由:
・栄養士	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(内陸性気候) 気温(-30~30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 29 日

調査者名: 安高 由香利

要請番号(JL 524 - 10 - A - 06)

国名	職種/指導科目 (コード 5501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 公衆衛生	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Public Health			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名: EIPサービス提供支援プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県南部病院
 (英語) Mzimba South District Hospital

3) 任地 ムジンバ県
 首都(リロンゲ)から 北 方向 290 Km
 主要都市(ムズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 マラウイ国の中北部に位置する国内最大のムジンバ県(人口約80万人)の南部をカバーする県病院。年間予算約188万米ドルである。県南部の28のヘルスセンター、更にその下位にヘルスポストがあり、これらが一体となってムジンバ県南部住民への医療・保健サービスを提供している。住民の診療、薬などは無料。現在栄養士隊員が配属されており、過去には薬剤師、ヘルスセンター所属の看護師も派遣された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 県南部病院では、住民への医療・保健サービスの改善のため、地域保健医療を担う保健担当者の育成に力を入れている。保健担当者は、村人が適切な保健知識を持ち、予防行動と在宅療養が行えるように指導と啓発活動をしているが、10週間の採用時研修だけでは質の高いサービスを提供するには限界がある。そこで、保健担当者の業務をサポートし、彼らの能力向上のための複数ボランティアの派遣が要請された。ヘルスセンターに派遣されるボランティアとともに、現場レベルでの保健医療サービス改善のための保健担当者のサポートをしながら、県レベルでの教育、情報収集や改善提案等に参画することが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 同僚スタッフとともに以下の業務を行う。また、グループ派遣のメンバーとして、ヘルスセンター派遣のボランティアと協力して現状の問題分析と改善提案を行う。
 1. 保健担当者の採用時教育、継続教育の企画、実施補助。
 2. 保健担当者研修の教材作成指導。
 3. 地域保健衛生情報のデータ収集、入力、情報分析の業務サポートと改善指導。
 4. 地域保健衛生情報を活用し、地域保健活動の活性化と保健担当者の意欲向上のための提案。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 健康教材等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県病院の地域保健医療コーディネータ 3名(大卒)、アシスタントコーディネータ 10名(短大卒) ヘルスセンターのヘルスアシスタント(専門課程終了)、保健担当者(小中高校卒程度)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トウンプカ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由	
学歴 短大卒 業務関連分野	学歴理由: 短大以上、アシスタントコーディネータのため
経験 社会経験 2年以上	経験理由: 経験に基づく指導、対応が必要なため
小型自動二輪以上	理由: 巡回指導が期待されているため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	A		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 □通話可 不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 29 日

調査者名: 安高 由香利

要請番号(JL 524 - 10- A - 07)

国名	職種/指導科目 (コード 5501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 公衆衛生 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Public Health 指導科目(英)			2	22 / 4
				3	23 / 1
				年 月 から	

プログラム番号・名: EHPサービス提供支援プログラム
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
(受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県南部病院ルエレジヘルスセンター
(英語) Lwerezzi Health Centre, Mzimba South District Hospital

3) 任地 ムジンバ県ルエレジ
首都(リロンゲ)から 北 方向 240 Km
主要都市(ムジンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
マラウイ国の中北部に位置する国内最大のムジンバ県の南部をカバーする県病院。年間予算約188万米ドル。管轄する28のヘルスセンターとともにムジンバ県南部住民への医療・保健サービスを提供している。ルエレジヘルスセンターは県南部の農村部に位置し、住民2.3万人、15のヘルスポストを抱え、外来、産科、エイズ検査と治療薬の提供を行う。現在エイズ対策隊員が活動中で過去には看護師隊員が派遣された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
県南部病院では、住民への医療・保健サービスの改善のため、地域保健医療を担う保健担当者の育成に力を入れている。保健担当者は、村人が適切な保健知識を持ち、予防行動と在宅療養が行えるように指導と啓発活動をしているが、10週間の採用時研修だけでは質の高いサービスを提供するには限界がある。そこで、保健担当者の業務をサポートし、彼らの能力向上のための複数ボランティアの派遣が要請された。県レベルでの保健担当者の質改善を目指す県病院配属のボランティアと情報交換をしつつ、現場レベルでの保健医療サービス改善を目的とした保健担当者のサポートが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
ヘルスポストを巡回し保健担当者の以下の業務について協働しながら助言や改善指導を行う。
1.乳幼児及び妊産婦への病気予防、健康、栄養、保健衛生の指導。
2.エイズ患者への保健衛生、栄養と在宅療養のサポート。
3.村人への疾病予防啓発、衛生指導。
4.村の衛生状況の調査と調査結果の活用。
5.県病院との適切な情報交換体制の確立。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
健康教材等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県病院の地域保健医療コーディネータ 3名(大卒)、アシスタントコーディネータ 10名(短大卒) ヘルスセンターのヘルスアシスタント(専門課程終了)、保健担当者 18名(小中高校卒業程度)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トウンカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
・学歴 短大卒 業務関連分野 学歴理由: 短大以上、アシスタントコーディネータのため
・経験 社会経験 2年以上 経験理由: 経験に基づく指導 対応が必要のため
・小型自動車二輪以上 理由: 巡回指導が期待されているため
理由:

活動用交通手段の必要性 ●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	研修等 A	形態	現職教員特別参加制度 ×
-----------------------------------	----------	----	-----------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 □不安定 ☑なし)
電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 29 日

調査者名: 安高 由香利

要請番号(JL 524 - 10 - A - 08)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 公衆衛生 (コード 5501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Public Health 指導科目(英)			2	22 / 4	
	3	23 / 1				

プログラム番号・名: **HPサービス提供支援プログラム** プロジェクト名:

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県南部病院バラチャンダヘルスセンター
 (英語) Mbalachanda Health Centre, Mzimba South District Hospital

3) 任地 ムジンバ県バラチャンダ
 首都(リロンゲ)から 北 方向 390 Km
 主要都市(ムジンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 マラウイ国の中北部に位置する国内最大のムジンバ県(人口約80万人)の南部をカバーする県病院。年間予算約188万米ドル。管轄する28のヘルスセンターとともにムジンバ県南部住民への医療・保健サービスを提供している。バラチャンダヘルスセンターは県西部に位置し、住民1.5万人、16のヘルスポストを抱え、外来、産科、エイズ検査を行う。県病院には栄養士隊員が配属されている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 県南部病院では、住民への医療・保健サービスの改善のため、地域保健医療を担う保健担当者の育成に力を入れている。保健担当者は、村人が適切な保健知識を持ち、予防行動と在宅療養が行えるように指導と啓発活動をしているが、10週間の採用時研修だけでは質の高いサービスを提供するには限界がある。そこで、保健担当者の業務をサポートし、彼らの能力向上のための複数ボランティアの派遣が要請された。県レベルでの保健担当者の質改善を目指す県病院配属のボランティアと情報交換をしつつ、現場レベルでの保健医療サービス改善を目的とした保健担当者のサポートが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ヘルスポストを巡回し保健担当者の以下の業務について協働しながら助言や改善指導を行う。
 1 乳幼児及び妊産婦への病気予防、健康、栄養、保健衛生の指導。
 2 エイズ患者への保健衛生、栄養と在宅療養のサポート。
 3 村人への疾病予防啓発、衛生指導。
 4 村の衛生状況の調査と調査結果の活用。
 5 県病院との適切な情報交換体制の確立。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 健康教材等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県病院の地域保健医療コーディネータ 3名(大卒)、アシスタントコーディネータ 10名(短大卒) ヘルスセンターのヘルスアシスタント(専門課程終了)、保健担当者 16名(小中高校卒程度)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トゥンプカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)
---	---	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 短大卒 業務関連分野	性別理由:
・経験 社会経験 2年以上	学歴理由: 短大以上、アシスタントコーディネータポストのため
・小型自動二輪以上	経験理由: 経験に基づく指導、対応が必要なため
	理由: 巡回指導が期待されているため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	A		×

* 研修等(H 障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
 電話(☐インターネット可 ☐通話可 ☑不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 29 日

調査者名: 安高 由香利

要請番号(JL 524 - 10 - A - 09)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 公衆衛生 (コード 5501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Public Health 指導科目(英)			2	22 / 4	
	3	23 / 1				
プログラム番号・名 EIPサービス提供支援プログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health					
	2)配属先名 (日本語) ムジンバ県南部病院ムコマヘルスセンター (英語) Mkoma Health Centre, Mzimba South District Hospital					
	3)任地 ムジンバ県ムコマ 首都(リロンゲ)から 北 方向 240 Km 主要都市(ムジンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイ国の中北部に位置する国内最大のムジンバ県(人口約80万人)の南部をカバーする県病院。年間予算約188万米ドル。管轄する28のヘルスセンターとともにムジンバ県南部住民への医療・保健サービスを提供している。ムコマヘルスセンターは県南部に位置し、住民16万人、12のヘルスポストを抱え、外来、産科、エイズ検査の提供を行う。県病院には栄養士隊員が配属されている。					
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 県南部病院では、住民への医療・保健サービスの改善のため、地域保健医療を担う保健担当者の育成に力を入れている。保健担当者は、村人が適切な保健知識を持ち、予防行動と在宅療養が行えるように指導と啓発活動をしているが、10週間の採用時研修だけでは質の高いサービスを提供するには限界がある。そこで、保健担当者の業務をサポートし、彼らの能力向上のための複数ボランティアの派遣が要請された。県レベルでの保健担当者の質改善を目指す県病院配属のボランティアと情報交換をしつつ、現場レベルでの保健医療サービス改善を目的とした保健担当者のサポートが期待されている。					
	2)期待される具体的業務内容 ヘルスポストを巡回し保健担当者の以下の業務について協働しながら助言や改善指導を行う。 1.乳幼児及び妊産婦への病気予防、健康、栄養、保健衛生の指導。 2.エイズ患者への保健衛生、栄養と在宅療養のサポート。 3.村人への疾病予防啓発、衛生指導。 4.村の衛生状況の調査と調査結果の活用。 5.県病院との適切な情報交換体制の確立。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 健康教材等					
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県病院の地域保健医療コーディネータ 3名(大卒)、アシスタントコーディネータ 10名(短大卒) ヘルスセンターのヘルスアシスタント(専門課程終了)、保健担当者 12名(小中高校卒程度)		5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トウンバカ語)		6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 短大卒 業務関連分野 学歴理由: 短大以上、アシスタントコーディネータのため ・経験 社会経験 2年以上 経験理由: 経験に基づく指導、対応が必要のため ・小型自動二輪以上 理由: 巡回指導が期待されているため 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			A		×	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位)		電気(□安定 □不安定 ☑なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)			
	電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし)					

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 29 日

調査者名: 安高 由香利

要請番号(JL 524 - 10- A- 10)

国名	職種 / 指導科目 (コード 5501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 公衆衛生 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Public Health 指導科目(英)			2	22 / 4
				3	23 / 1
				年 月 日から	

プログラム番号・名: EIPサービス提供支援プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県南部病院エディンゲニヘルスセンター
 (英語) Edingeni Health Centre, Mzimba South District Hospital

3) 任地 ムジンバ県エディンゲニ
 首都(リロンゲ)から 北 方向 290 Km
 主要都市(ムジンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 マラウイ国の中北部に位置する国内最大のムジンバ県(人口約80万人)の南部をカバーする県病院。年間予算約188万米ドル。管轄する28のヘルスセンターとともにムジンバ県南部住民への医療・保健サービスを提供している。エディンゲニヘルスセンターは県南西部のザンビア国境に位置し、住民1.4万人、10のヘルスポストを抱え、外来、産科、エイズ検査と治療薬の提供を行う。県病院には栄養士隊員が配属されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 県南部病院では、住民への医療・保健サービスの改善のため、地域保健医療を担う保健担当者の育成に力を入れている。保健担当者は、村人が適切な保健知識を持ち、予防行動と在宅療養が行えるように指導と啓発活動をしているが、10週間の採用時研修だけでは質の高いサービスを提供するには限界がある。そこで、保健担当者の業務をサポートし、彼らの能力向上のための複数ボランティアの派遣が要請された。県レベルでの保健担当者の質改善を目指す県病院配属のボランティアと情報交換をしつつ、現場レベルでの保健医療サービス改善を目的とした保健担当者のサポートが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ヘルスポストを巡回し保健担当者の以下の業務について協働しながら助言や改善指導を行う。
 1.乳幼児及び妊産婦への病気予防、健康、栄養、保健衛生の指導。
 2.エイズ患者への保健衛生、栄養と在宅療養のサポート。
 3.村人への疾病予防啓発、衛生指導。
 4.村の衛生状況の調査と調査結果の活用。
 5.県病院との適切な情報交換体制の確立。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 健康教材等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県病院の地域保健医療コーディネータ 3名(大卒)、アシスタントコーディネータ 10名(短大卒) ヘルスセンターのヘルスアシスタント(専門課程終了)、保健担当者 10名(小中高校卒程度)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トゥンブカ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 短大卒 業務関連分野	学歴理由: 短大以上、アシスタントコーディネータのため
・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 経験に基づき指導、対応が必要なため
・小型自動二輪以上	理由: 巡回指導が期待されているため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	A		X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 □通話可 不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 048 - 10 - A - 04)	調査者名: 柴崎栄司
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目 (コード 5502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 水質検査	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Water Analysis 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 0488888888888888 プロジェクト名
 その他

1)受入省庁名(日本語) 国家環境委員会
 (受入機関名)(英語) National Environment Commission

2)配属先名 (日本語) 調査監視統計課
 (英語) Research Monitoring and Statistics Section

3)任地 ティンブー
 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ブータン政府は、国土の環境保全に力を入れており、開発計画全てについて、環境保全の立場から制限を加えている。同委員会は、環境関連法令の制定や政策の立案を担うほか、2000年に施行された環境評価法に基づき、道路工事や工場建設などによる環境への影響をモニタリングし、環境保全対策を指導している。92年設立。職員数40名程度。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在派遣中のJOCVは、水質検査を中心とする実験室を整備し、河川・工場排水のサンプリング、分析、データ集計・評価をスタッフとともに実施している。調査できる項目は増えつつあるが、水道の水源、河川にたれ流しされた生活排水、工場排水といったサンプルに対して、どのような項目を調査すべきか、スタッフ自身が判断できるまでは成長していない。このような背景から、本要請に至ったものである。

2)期待される具体的業務内容
 以下の活動をスタッフと実施、一連の水質調査が自ら行えるよう指導する。
 ・ブータン国内の一般河川や工場排水の定期的水質調査の実施。サンプリングと同時に簡易測定器での調査(pH,DO,EC)を実施する
 ・実験室での分析。ビュレットなどを使った基礎分析から、光度計などを使った機器分析まで、総合的な水質分析を行う。
 ・分析結果の集計と評価。
 ・場合によっては、大気の調査にも参加するが、技術的な指導は求められない。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 フレーム原子吸光光度計(Thermo Fisher Scientific iCE3300)、分光光度計(島津製作所UV-1800)、DO/pH/Cond.計(Hatch)大腸菌測定キット

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート(水質分野責任者:38才男性) 水質検査テクニシャン1名(24才) そのほかスタッフ(20~24才:5名:大気担当)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	---------------------------------------

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由	性別理由
・学歴 大卒	学歴理由: 指導にあたっては基礎的な知識が必要
・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 機器分析の経験が必須
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(温帯) 気温(-5~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 1月 6日

要請番号(JL 506 - 10 - A - 01)

調査者名: 松井忠徳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 水質検査 (コード 5502)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 水質検査			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Water Analysis 指導科目(英) Water Analysis			2	23 / 1	
		3	/			

プログラム番号・名: 安全な水へのアクセス向上
 プロジェクト名: 水の防衛隊

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) アジスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2) 配属先名 (日本語) アジスアベバ水道局 (英語) Addis Ababa Water and Swerage Authority
	3) 任地 アジスアベバ 首都(アジスアベバ)から 北 方向 1 Km 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アジスアベバ市の上下水道サービス全般を担うアジスアベバ市政府の水道局。ダムや井戸の維持管理、公共配水、水質管理、下水サービス等を行っている。現在、シニア海外ボランティア3名(給水施設設計、下水施設設計、水資源開発)及び協力隊員1名(水質検査)が同配属先で派遣されており水の防衛隊として活動している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アジスアベバ市はエチオピアの首都であり同国の発展とともに人口は著しく増加しており、水に対する需要も大変高い。その状況の中、アジスアベバ水道局では給水、下水、水質に関する様々な問題を抱えている。前任者は分析室の体制改善のアドバイスや同配属のボランティアと連携した活動を行った。水質については鉄、マンガン、フッ素除去やダム水源の高濁度などの課題があり分析室の設備管理などに対しても未だに改善の余地があり引き続きの支援が必要であるため後任の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 貯水槽及び下水処理施設の現状分析と改善 2 分析室の水準向上へのアドバイス 3 同配属のボランティアとの連携した職員能力向上支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 HACH4000,pHメーター、溶存酸素(DO)メーター、インキュベーター、オートクレーブ、各種培地		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術者 男性6名女性1名 実験補助 男性1名女性1名 20代後半~40代半ば	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (アムハラ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 同僚スタッフは大卒以上のため
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 現場での活動に必要なため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯高原性気候) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 1月 6日

要請番号(JL 051 - 10- A - 07)

調査者名: 駒走 拓三

国名	職種 / 指導科目 (コード 5601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 感染症対策 指導科目	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			2	22 / 4
				3	23 / 1

プログラム番号・名 0510000000017 プロジェクト名 感染症対策プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健・家族福祉省 拡大予防計画事務所
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Family Welfare, Directorate General of Health Services, Filariasis Elimination

2) 配属先名 (日本語) 県保健衛生事務所
 (英語) Civil Surgeon Office, Nilphamari

3) 任地 ニルファマリ県
 首都(ダッカ)から 北西 方向 400 Km
 主要都市(ニルファマリ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している。フィラリア撲滅プログラムは、WHO南西アジア事務所と連携し、2001年から流行地区での駆虫薬の一斉投与を開始、2015年の撲滅を目指す。2004年からJOCVが派遣されており、現在フィールド調整員1名とJOCV4名が活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2001年より始められたリンパ系フィラリアに対する駆虫薬一斉投与が、全感染地域(32県)において順次実施されている。同国におけるフィラリア対策は、JICAやJOCVの働きかけもあり、関係機関の認識も高まりつつある。隊員はフィラリア重度流行地域である北西部5県において活動を展開しており、他の行政機関と連携しながらフィールドワーカーへのトレーニング、駆虫薬一斉投与の調整など行政サービスの改善に資するとともに、不治の病とされてきたリンパ系フィラリアに対し、村ごとの巡回を通して患者へのケアや地域住民への啓発活動の企画・立案・実行を行なう。

2) 期待される具体的業務内容
 ・県保健衛生事務所を拠点に県全体をカバーしながらフィラリア対策プログラムに係る活動を行う。
 ・流行地域で年1回行われる駆虫薬一斉投与の支援。
 ・投与のモニタリングなどの業務。
 ・配属先フィールドワーカーや近隣のNGO、その他関係者へのトレーニングやワークショップの開催。
 ・村ごとに地区を巡回し、患者への衛生指導や効果的なエクササイズの指導、また差別の対象とされている病気に関して、地域住民への啓発活動を行う。
 ・他の行政機関を巻き込んだ啓発活動の企画・立案・実施。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 四輪駆動車

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Civil Surgeon (1名) Health Education Officer (1名) Medical Officer (1名) Health Assistant等 (約30名)	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

調査者名: 駒走 拓三

要請番号(JL 051 - 10- A- 08)

国名	職種 / 指導科目 (コード 5601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 感染症対策 指導科目 職種(英) Infection Control 指導科目(英)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
				2	22 / 4
				3	23 / 1
				年 月 日	から

プログラム番号・名 0510000000017 プロジェクト名
 感染症対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・家族福祉省 拡大予防計画事務所 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Family Welfare, Directorate General of Health Services, Filariasis Elimination
	2) 配属先名 (日本語) 県保健衛生事務所 (英語) Civil Surgeon Office, Lalmonirhat
	3) 任地 ラルモニルハット県 首都(ダッカ)から 北西 方向 390 Km 主要都市(ラルモニルハット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健家族福祉省保健局はプライマリヘルスケアに係わる保健サービスの提供機関として拡大予防接種計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している。フィラリア撲滅プログラムは、WHO南西アジア事務所と連携し、2001年から流行地区での駆虫薬の一斉投与を開始、2015年の撲滅を目指す。2004年からJOCVが派遣されており、現在フィールド調整員1名とJOCV4名が活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2001年より始められたリンパ系フィラリアに対する駆虫薬一斉投与が、全感染地域(32県)において順次実施されている。同国におけるフィラリア対策は、JICAやJOCVの働きかけもあり、関係機関の認識も高まりつつある。隊員はフィラリア重度流行地域である北西部5県において活動を展開しており、他の行政機関と連携しながらフィールドワーカーへのトレーニング、駆虫薬一斉投与の調整など行政サービスの改善に資するとともに、不治の病とされてきたリンパ系フィラリアに対し、村ごとの巡回を通して患者へのケアや地域住民への啓発活動の企画・立案・実行を行なう。
	2) 期待される具体的業務内容 ・県保健衛生事務所を拠点に県全体をカバーしながら、フィラリア対策プログラムに係る活動を行う。 ・流行地域で年1回行われる駆虫薬一斉投与の支援。 ・投与のモニタリングなどの業務。 ・配属先フィールドワーカーや近隣のNGO、その他関係者へのトレーニングやワークショップの開催。 ・村ごとに地区を巡回し、患者への衛生指導や効果的なエクササイズの指導、また差別の対象とされている病気に関して、地域住民への啓発活動を行う。 ・他の行政機関を巻き込んだ啓発活動の企画・立案・実施。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 四輪駆動車

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Civil Surgeon (1名) Health Education Officer (1名) Medical Officer (1名) Health Assistant等 (約30名)	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

要請番号(JL 124 - 10 - A - 06)

調査者名: 天野 進也

国名	職種 / 指導科目 (コード 5601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パプア ニューギ ニア	職種 感染症対策 指導科目	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Infection Control 指導科目(英)			2	23 / 1	
				3	/	

プログラム番号・名 1240000000010 プロジェクト名
 感染症対策プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 東ニューブリテン州政府 (受入機関名)(英語) East New Britain Provincial Government
	2) 配属先名 (日本語) 保健局 (英語) Provincial Health Office
	3) 任地 ココボ 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 800 Km 主要都市(ココボ市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州保健局は、保健医療の行政サービスを実施している。具体的には、地方ヘルスセンター等の医療施設の運営管理に携わり、州内の各 地区事務所と連携し医療対策プログラムの実施・指導を行なうなど、地方保健医療の改善へ向けた中心的な役割を担っている。とくに、 HIV/AIDSやマラリア・フィラリア・結核等の感染症については、国家レベルの政策の中で最重要課題としてその対策に取り組んでいる。年 間予算は約6500万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では感染症に起因する死亡率が高く、大洋州地域では最低の保健指標でありその対策が急務である。主要疾患である マラリア・フィラリア・結核・HIV/AIDS等は、予防もしくは初期段階での対策が重要かつ可能な感染症である。現在2代目 隊員がマラリア検査キットの使用状況調査及び指導、TB(結核)薬の在庫管理、マラリアや保健分野DVD配布等による啓発 活動を行っている。更に今後TB(結核)DOTs(直接服薬観察療法)プログラムの中で結核治療中断者へのフォローアップ やカウンセリングも求められていくところ、支援の継続が必要であると判断し後任ボランティア派遣要請へと至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 感染症の中でも、以下のとおり結核対策が主な活動内容である。求められる技術は高くはなく、赴任後結核に関する基本 知識およびTB(結核)DOTsプログラムの概要を把握すれば十分に対応できる。 ①結核その他感染症に関する啓発活動 ②州内における結核のモニタリング及び調査支援 ③地区内の結核パトロール支援 ④伝染病予防の支援 ⑤高校での保健啓発活動 結核治療中断者へのフォローアップには、忍耐強く治療薬内服の必要を訴え続けることが求められる。また村落部や島嶼 部への出張も予定されているところ十分な体力が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用備品として机、椅子等がある程度。同僚部屋にはパソコン、プリンター、コピー機、Fax機がある。啓発活動に活用す るツールは、アイデアを出し合い作成する必要がある。		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 保健局職員13名 カウンターパート:Disease Control Officer30歳代女性。(ヘルス センターでHealth Extension Officerとしての勤務経験あり)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ピジン語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別	男性	性別理由: 安全対策上
			学歴理由:
			経験理由:
	・小型自動二輪以上	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	A		×

巡回による結核治療中断者へのフォローアップが期待されているため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

調査者名: 岡庭 泉

要請番号(JL 560 - 10 - A - 05)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベナン	職種 感染症対策 (コード 5601)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Infection Control			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Department of Health

2) 配属先名 (日本語) アボメカラビ保健センター
 (英語) Health Center of Abomey-Calavi

3) 任地 アボメカラビ
 首都(ポルトノヴォ)から 北西 方向 40 Km
 主要都市(コヌー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 保健省は、全国の市町村に保健センター、診療所を設置し、国民の医療、保健事業を実施しており、アボメカラビ保健センターでは、来院した患者の診察・治療をはじめ、病気予防のために乳幼児に対するワクチン接種や子供のケアのためのカウンセリング、健康増進を目的とする住民の意識改善のための啓発活動、家族計画指導などを実施している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 アボメカラビ保健センターでは、HIV/AIDSをはじめ感染症に対する啓発活動を実施する人材の育成に努めている。センターに1名、活動に従事するスタッフを配置し、各地区にある診療所の看護師にHIV/AIDSやマラリアに関する啓発活動を指導し、また看護師と協力して活動を実施している。前任者は、妊婦と中途退学した若者を対象にしたHIV/AIDSの啓発活動を行なっている。この前任者の活動をさらに発展させ、定着させるために後任の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 1. HIV/AIDS、マラリアに対する啓発活動の企画・運営。
 2. 保健センターに勤務している看護師などを対象とした啓発活動に関するノウハウの提供。
 3. 啓発活動者を育成することへの協力。
 4. 地域を巡回しながらの啓発活動の実施。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 配属先スタッフ: 医師(男性)1名、看護師1名、助産師1名
 指導対象者: 看護師、助産師および地域住民

5) 業務使用言語
 ● フランス語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
A		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(熱帯) 気温(30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 29 日

調査者名: 安高 由香利

要請番号(JL 524 - 10 - A - 11)

国名	職種/指導科目 (コード 5604)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 エイズ対策	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) HIV/AIDS Control			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5240000000013 プロジェクト名
 北部HIV/AIDSサービス強化プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県エイズ対策委員会 (英語) Mzimba District AIDS Coordinating Committee
	3) 任地 ムジンバ県マピリ 首都(リロングウェ)から 北 方向 270 Km 主要都市(ムジンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先となるムジンバ県エイズ対策委員会は、官民の委員により構成され、分野横断的なエイズ対策活動の企画、実施促進及び評価を行う。予算は国際基金(グローバルファンド)を主財源とする国家エイズ対策委員会から配分され、09年の予算規模は約3億円。支援対象は県南部マピリ地区の現地ボランティアで構成されるエイズ対策組織で、地域の診療所はキリスト教組織によって支援されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マラウイ北部はドナーからの支援が比較的少なく、慢性的な予算・人材不足もあり行政サービスが行き届かずエイズ対策が遅れている。エイズ対策を目的とする地域ボランティア組織(CBO)の活動も不活発である。このためCBOを支援することによって地域住民へのエイズ対策を強化する目的で、2007年7月よりボランティアのグループ派遣を開始した。マピリ地域のCBOは近接地区でボランティアが支援しているCBOのネットワークに積極的に参加してきており、ボランティアの派遣によってCBOの活動がより向上することが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 県エイズ対策委員会に配属し、マピリ地区で活動する。 2. 地域のエイズ対策CBOのボランティアを同僚として活動する。 3. グループ派遣の一員として、フィールド調整員の支援を受け近隣地域のボランティアと連携して活動する。 4. エイズ対策CBOのネットワークの強化、活性化に向けた活動支援をする。 5. HIV/AIDS陽性者の組織化及び活動支援をする。 6. CBO、行政機関、病院、学校等が行うエイズ予防、ケア・サポート、行動変容、エイズ検査(VCT)、現金収入活動等への支援をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県エイズ対策局職員、県エイズ委員会委員(高、大卒) 指導対象者は住民レベルの地域エイズ対策組織のボランティアメンバーで、技術レベルは様々	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トウンプカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 社会経験 2年以上	理由: 巡回活動が期待されているため
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	A		x

* 研修等(H.障がい者施設研修、A.エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P ボランティアプロジェクト、N・NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○.現職教員特別参加制度での派遣が可能、x.現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位)	電気(□安定 □不安定 ☑なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 □不安定 ☑なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

調査者名: 入山仁史

要請番号 (JL 515 - 10 - A - 01)		調査者名: 入山仁史				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ケニア	職種 防災・災害救援 (コード 5701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Disaster Prevention and Disaster Relief			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名 5150000000032		プロジェクト名				
観光・野生生物保全						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 森林・野生生物省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry & Wildlife
	2) 配属先名 (日本語) ケニア野生生物公社 セキュリティ部門 危機管理ユニット (英語) Kenya Wildlife Service, Security Division - Emergency Management Unit
	3) 任地 ナイロビ 首都(ナイロビ)から 南西 方向 20 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ケニア野生生物公社(KWS)は、ケニアの国立公園(27箇所)/保護区(34箇所)を所管する政府機関。野生生物の保全とその持続的利用を図るため、各種調査・モニタリング、公園施設の運営・保守管理、密猟や放牧取締り、環境教育活動の実施を行っている。KWSにはこれまで自動車整備、生態調査、環境教育、視聴覚教育などのJOCVボランティア、合計約80名が派遣されている。KWS全体の2007年予算は約33億円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先となる本ユニットは2007年に設立された、KWSでも比較的新しいセクションである。主な業務内容は国立公園/保護区における野火・山火事の消火、観光客の山岳および海上救助を所管している。今回は特に野火・山火事からKWS管理区を保護するための必要な活動基盤(地域住民による消防隊)とその訓練体制の整備、更に消防対策に関する関係機関との横断的な協力関係を醸成することを旨とし、本要請があがった。	
	2) 期待される具体的業務内容 KWS所管地域における山火事等の災害発生に備え、下記の活動を行う。 1.KWSとして取るべき対応戦略を検討・支援する。 2.必要となる資機材物品リストを検討・作成する。 3.地域ボランティアのトレーニング項目とそのプログラム内容を検討する。 4.リスク管理チェックリストおよび災害対策で対応すべき系統指示体制およびその優先順位を検討する。 5.ケニア国内における災害対策に向けた他機関との横断的な協力体制の醸成を支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップ・コンピュータ、プリンター、携帯型消火ポンプ、スコープ等のフィールド活動基本機材	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 消防・防災担当官(1) 危機管理対策職員(2) 消防レンジャー	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 配属先の提示条件
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 配属先の提示条件
	・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 配属先の提示条件
理由:		
理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温暖) 気温(15-30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 24 日

調査者名: 乗松 一久

要請番号(JL 545 - 10- A- 14)

国名	職種/指導科目 (コード 5901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 医療機器	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Medical Instruments 指導科目(英)			3	23 / 1
				年 月 日	から

プログラム番号・名 5450000000008 プロジェクト名 保健インフラ整備・維持管理強化

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) マサカ地域中核病院
 (英語) Masaka Regional Referral Hospital

3) 任地 マサカ
 首都(カンパラ)から 南西 方向 140 Km
 主要都市(マサカ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ウガンダ中西部マサカ地域周辺5県の人口225万人を対象とする地域中核病院。外科、内科、小児科、産婦人科、眼科、歯科、エイズクリニックを持つ総合病院。総スタッフ数330人、病床400床、外来患者600人/日。年間総予算236万米ドル。医療機器部門の予算26万米ドル。病院運営管理のSVが2009年より活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国では日本の臨床工学技師のような資格制度はなく、電気や機械の分野で技術を習得してきたスタッフが病院での医療機器メンテナンスにあっている。彼らは医療機器について専門的に学んできたわけではない。マサカ病院に対しては、今後、日本からの無償資金協力による病院施設改修と医療機材供与が計画されており、これらの援助が有効に使われるための土台づくりとして、メンテナンススタッフの技術力と知識の向上、実際に医療機器を使用する医師、看護師等、病院スタッフの適切な使用方法の習得が求められている。

2) 期待される具体的業務内容

- 医療機器メンテナンススタッフとともに院内の機器の保守整備にあたる。
簡単な修理、交換等。
- 看護師長とともに、実際に使用者となる病院スタッフへの適切な機器の使用方法を紹介する。
誤使用による故障、劣化の防止、安全な使用方法の紹介。
- マサカ病院以外の周辺医療機関への医療機器メンテナンスサポート。
ワークショップスタッフとともに県病院、ヘルスセンター等の医療機器の保守整備。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 一般的な修理用工具。(専門的なものではない。)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電気技師 男性 30歳代 機械技師見習い 男性3名 20歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 専門学校卒 業務関連分野	性別理由:
・経験 実務経験 3年以上	学歴理由: 専門性が求められているため
・臨床工学技士	経験理由: 広範囲での実践力が求められている
	理由: 医療機器を扱うため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温(22-28℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV HSV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 1月 4日

要請番号(JL 545 - 10- A - 15)	調査者名: 乗松 一久
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 5901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 医療機器	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Medical Instruments 指導科目(英)			3	23 / 1

プログラム番号・名 5450000000008 プロジェクト名 保健インフラ整備・維持管理強化

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
(受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) ソロティ地域中核病院
(英語) Soroti Regional Referral Hospital

3) 任地 ソロティ
首都(カンパラ)から 北東 方向 350 Km
主要都市(ソロティ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ウガンダ北東部地域6県を受け持つ中核病院。270床の入院施設を持つ。年間総予算は112万米ドル。医療機器保守部門の予算は5万米ドル。当部門は地域の政府系、NGO系医療施設の医療機器の維持管理を担っている。2004年無償資金協力「ソロティ地区医療体制改善計画」、2006年から2009年まで技術協力プロジェクト「医療機材保守管理プロジェクト」を実施した。2009年より医療機器隊員が活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ソロティ病院では、医療機器の多くが、必ずしも適切な方法で使用されている状態ではなく、誤使用による故障が起きている。医療機器保守整備部門は故障の際の修理を担当しているがスタッフの多くは電気技師、機械技師であり医療機器について専門的に学んできたわけではない。このような現状のなかで、前任者は実際に医療機器を使用する医師、看護師への適切な使用方法の講習を推進し、保守整備部門のスタッフと病院スタッフの橋渡しを担っている。正しく安全な医療機器の使用を定着させるために後任の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
1. 医療機器メンテナンススタッフとともに院内の機器の保守整備にあたる。
・簡単な修理、交換等。
2. 事務局長、看護師長とともに実際に使用者となる病院スタッフへの適切な機器の使用方法を紹介する。
・誤使用による故障、劣化の防止、安全な使用方法の定着。
3. ソロティ病院以外の周辺医療機関への医療機器メンテナンスサポート。
・保守整備部門のスタッフとともに県病院、ヘルスセンター等の医療機器の保守整備。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
一般的な工具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 病院事務局長 男性 30歳代 保守整備部門マネージャー 男性 40歳代 看護師長 女性 50歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 専門性が求められているため
・経験 実務経験 3年以上	経験理由: 広範囲での実践力が求められている
・臨床工学技士	理由: 医療機器を扱うため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(22-28℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 10日

調査者名: 藤田 晃典

要請番号(JL 045 - 10- A- 19)

国名	職種/指導科目 (コード 7001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 体育 指導科目	●新規	●2年	1	22 / 3
	職種(英) Physical Education 指導科目(英)	○交替	○1年	2	22 / 4
		代目	○ヶ月	3	23 / 1

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 教育統合学校 (英語) Education Complex School
	3) 任地 ウランバートル市バガノール地区 首都(ウランバートル)から 東 方向 130 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年に地区内の4学校が統合され設立された2部制12年制(6・3・3)学校で、教師約290名、生徒約5,500名が在籍する。学校は6校舎に分かれているが、その内の1校舎は日本の無償資金協力にて建設されたものである。2009年3月よりJOCV(PCインストラクター)、2010年1月よりJOCV(小学校教諭)が活動している。年間予算は約7,400万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国において、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力をつける子供中心の授業を行う新ナショナルスタンダードが2005年9月に制定された。また体育においては年齢や体力に応じて様々な運動要素を取り入れることを目標としているが、教育現場においてニーズに合わせた指導を行なえる経験豊富な教師の数が圧倒的に不足しているため今回のボランティア要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 7年生から9年生に対し同僚教師とともに体育の授業を行なう。 2. 他の体育教師とともに指導内容の検討を行なう。 3. バスケットボール、バレーボール、卓球の中から得意なスポーツのクラブを開設し指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体育館、グラウンド、バスケットボール用具一式、バレーボール用具一式、卓球用具一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 体育教師(男性12名、女性6名) 20~50歳代	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 保体	学歴理由: 教師への指導上必要
	・学歴 大卒	経験理由: 業務遂行上不可欠
	・経験 実務経験 3年以上	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(大陸性気候) 気温(-30~+30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 2 日

調査者名: 遠藤 のり子

要請番号 (JL 048 - 10 - A - 02)						
国名	職種 / 指導科目 (コード 7001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 体育 指導科目	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Physical Education 指導科目(英)			1	22 / 3	年 月 から
				2	23 / 1	
	3	/				
プログラム番号・名 0480000000003		プロジェクト名				
学校教育改善プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省学校教育局 (受入機関名)(英語) Department of School Education, Ministry of Health					
	2) 配属先名 (日本語) デュゲル小中学校 (英語) Drugyel Lower Secondary School					
	3) 任地 パロ 首都(ティンブー)から 西 方向 50 Km 主要都市(パロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) デュゲル小中学校は幼稚園年長からクラス8(中学2年生)までで、生徒数630名、教師数40名であり、体育の指導は全ての生徒を対象としている。ブータン唯一の雙学校も併設されている。当校は2009年からUNICEFの学校支援プロジェクトが実施されており、児童にやさしい学校づくりを目指している。そのプロジェクトの一環として、体育用具の援助を受けている。現在20年度3次隊体育隊員が活動中。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは2000年度に体育が小中学校で正規教科化されたが、体育教師の養成が追いついていない状態で、訓練を受けた体育指導のできる教師が絶対的に不足している。体育授業の意義や効果的な指導についてのノウハウがなく、系統だった授業を行うことができないため、体育授業の指導技術をもつ隊員の派遣を継続して実施している。体育隊員連携による「体育指導」グループティーチングを年に数回実施することにより、ブータン国内における体育普及活動も行っている。週1回、雙学校の生徒への体育指導も行う。					
	2) 期待される具体的業務内容 - 幼稚園年長から中学2年を対象にした体育授業の実施 - 併設する雙学校での体育授業の実施 - 競技大会等に向けた放課後のクラブ活動指導、開催準備補助 - 体力測定の実施 - 体育隊員・小学校教諭隊員で作る体育部会活動への参加 (合同授業の実施、教育省その他関係機関への働きかけ等) - ユニセフによる学校支援プロジェクトとの連携(生徒の健康促進や体罰からの保護など)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グラウンド、バスケットボールコート、バレーボールコート					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数40名。体育教師のカウンターパートあり。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・教諭免許 保体		性別理由:			
	・学歴 大卒 体育		学歴理由: 体育の系統立てた授業の実施のため			
	・経験 指導経験 2年以上		経験理由: 学校教育のノウハウが必要なため			
		理由:				
		理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		H		◎		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0~30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 2 日

調査者名: 遠藤 のり子

要請番号(JL 048 - 10- A - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 体育 (コード 7001)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Physical Education 指導科目(英)			2	23 / 1	
			3	/		

プログラム番号・名 0480000000003 プロジェクト名
 学校教育改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省学校教育局 (受入機関名)(英語) Department of School Education, Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ゲドゥ小中高等学校 (英語) Gedu Higher Secondary School
	3)任地 チュカ県ゲドゥ市 首都(テンブー)から 西 方向 130 Km 主要都市(テンブー)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ゲドゥ小中高等学校は幼稚園年長～高校3年生までであるが、「体育」指導は幼稚園年長～中学2年生まで約1000人(30クラス)の生徒を対象としている。ゲドゥ市には2008年から法科大学が開校し、人口が急増している地域である。グラウンドの広さは他校よりも充実している。現在20年度3次隊体育隊員が活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは2000年度に体育が小中学校で正規教科化されたが、体育教師の養成が追いついていない状態で、訓練を受けた体育指導のできる教師が絶対的に不足している。体育授業の意義や効果的な指導についてのノウハウがなく、系統だった授業を行うことができないため、体育授業の指導技術をもつ隊員の派遣を継続して実施している。体育隊員連携による「体育指導」グループティーチングを年に数回実施することにより、ブータン国内における体育普及活動も実施している。当地域は降雨量が多く、雨天時に如何に体育を指導できるか工夫が必要である。		
	2)期待される具体的業務内容 - 幼稚園年長から中学2年を対象にした体育授業の実施 - 競技大会等に向けた放課後のクラブ活動指導、開催準備補助 - 体力測定の実施 - 体育隊員・小学校教諭隊員で作る体育部会活動への参加 (合同授業の実施、教育省その他関係機関への働きかけ等)		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バスケットボールコート、サッカーグラウンド、多目的ホール(体育館)		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数50名。校長は40歳代男性。カウンターパートは25歳女性。	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・教諭免許 保体	性別理由:
	・学歴 大卒 体育	学歴理由: 体育の系統立てた授業の実施のため
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 学校教育のノウハウが必要のため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 3 日

調査者名: 岩重 仁子

要請番号(JL 057 - 10 - A - 07)

国名	職種/指導科目 (コード 7001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディ ブ	職種 体育	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Physical Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0578888888888 プロジェクト名
小中学校における情操教育の促進

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ダール アトール スクール (英語) Dhaal Atoll School
	3)任地 ダール環礁ミードゥ島 首都(マレ)から 南西 方向 140 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(船 で約 13 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1年生~10年生(日本の小学1年生~高校1年生)の生徒約261人が在籍する島唯一の学校である。年間予算は約3200万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モルディブではこれまで情操教育が重要視されていなかったため、体育を指導することができる教師が不足している。しかしながら、2008年11月に誕生した新政権下の教育省では、今後は特に地方島での情操教育に力を入れたいと考えている。また、同校では卓球及びバドミントンの選手を育てたいと考えている。よって、卓球またはバドミントンの知識を持ち合わせ、体育の指導が可能な日本人の協力隊員が要請された。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 1年生~7年生(日本の小学1年生~中学1年生)の生徒を対象に体育を指導する。 2. 5年生~10年生(日本の小学5年生~高校1年生)を対象に卓球・バドミントンの指導を行う。 3. モルディブ人教師とともに各種イベントを企画・実施する。 4. 体育用具が不足している中で、創意工夫をしながら授業を行うことが求められている。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール、バレーボール、バスケットボール、テニスラケット、バドミントンラケット、ヨガマット、コーン、フラフープ		
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 教師30名 平均年齢35歳 指導対象者:1年生~10年生(日本の小学1年生~高校1年生)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ディベヒ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 保体 性別理由:
	・経験 実務経験 2年以上 学歴理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 10 日

調査者名: 池田 昭

要請番号(JL 224 - 10 - A - 05)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ドミニカ 共和国	職種 体育 指導科目 合気道 (コード 7001)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Physical Education 指導科目(英) Aikido			1 22 / 3	2 22 / 4

プログラム番号・名 プロジェクト名 ボランティアプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家警察 (受入機関名)(英語) National Police
	2) 配属先名 (日本語) 首都交通警察(AMET) (英語) The Metropolitan Transport Authority
	3) 任地 サントドミンゴ 首都(サントドミンゴ)から 北 方向 0 Km 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 首都交通警察(AMET)は、サントドミンゴ県の首都地域の交通政策全般を管轄しており、全国の警察管区への指導的立場にある。事業内容は、交通体制が経済・社会に与える影響の判定、交通規則の管理、公共の経済幹線道路の指定、交通事故予防計画の推進、信号機・交通標識の設置と都市交通システムの管理更新等である。年間予算約12億円、外国からは米国ニュージャージー州パッセーク郡警察とつながりがある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在当国で警備に当たっている警察官のほとんどが、武術の体系的な訓練を受けていないために任務遂行中の殉職、または命に関わる重大な事故が多く発生している。また、容疑者の身柄を迅速かつ無傷で拘束することがその後の犯罪捜査における重要な点として指摘されている。これらの観点から、警察官による武術の習得の必要性が指摘されることとなり、具体的には合気道が取り入れられることになった。現在活動中の隊員は、定期的に昇級審査をするなどして技術レベルの向上に努めているが、現地の指導者育成には継続的な支援が必要なことから、後任を要請するに至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・交通警察本庁内にある道場で、将来の指導者となる人材を育成する ※現在は交通警察から選抜された15名ほどを対象に指導しているが、地下鉄警察など他組織からの指導要請もきており、生徒数の拡大も見込まれる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 道場(約45畳)		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P: 交通警察少佐(男性 50歳代) 指導対象者: 警察学校生徒(20歳代 現在15名)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: _____ 学歴理由: _____ 経験理由: _____ ・合気道養神館または合気道練身会3段以上 理由: 流派は前任者に合わせる必要がある ・上記団体の指導者資格3号以上 理由: 昇級・昇段審査を行っていくため		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 242 - 10- A - 05)	調査者名: 後藤 真紀子
-----------------------------	--------------

国名	職種/指導科目 (コード 7001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジャマイカ	職種 体育	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Physical Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 特殊教育(養護)の向上プログラム	プロジェクト名
-------------------------------	---------

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) NGO JAMR ランダイロ養護学校 (英語) Llandilo School of Special Education
	3)任地 サブラマ 首都(キングストン)から 西 方向 206 Km 主要都市(サブラマ中心地)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジャマイカ知的障害協会(JAMR)は知的障害児に対する教育支援活動をしているNGOである。養護学校を29校運営するとともに、全国を5つの地域に分け、各地域を統括する中心校を設置している。同協会には手工芸、木工及び体育分野のJOCV5名が派遣中であるとともに、養護のSVも派遣予定である。JOCVは、各配属校を中心に活動を展開している。JAMR全体の年間予算は6.5千万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】JAMRの有する養護学校29校のうち、現地体育教師は首都キングストン本部校に1名しかいない。本配属先校においては、情操教育である体育の授業の必要性は理解しているものの、担任、副担任が体育の授業を生徒の能力にあわせて計画・実施することは難しいのが現状である。これを受け、本JOCVは、配属先での体育の授業を直接受け持ち、教師たちとともに授業の充実を図る。なお、本配属先には養護や体育分野のJOCVが派遣されていた経緯がある。		
	2)期待される具体的業務内容 児童・生徒数が130名程度で、計11クラスある本配属先において、以下の活動を実施する。 1. 同校および他2校(地域管轄校)の児童・生徒を対象とした体育の授業を直接担当する。 2. 自身の経験を基に、様々な運動種目の促進のためのアイデアを提供する。 3. JAMR配属のJICAボランティアと協力し、ワークショップや研究授業を開催する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カラーコーン、サッカーボール、バレーボール一式・クリケット一式。バスケットボール等 校庭(芝40×30m程度)		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、副校長、教師(11名)、補助教師(11名)事務員2名、用務員6名、児童・生徒の年齢3-21歳(児童・生徒は軽~中程度の知的障がい児(者)が多い。自閉症、ダウン症、肢体不自由等の生徒もいる。	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (バトワ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 保体 性別理由:
	・学歴 大卒 体育 学歴理由: 同配属先の教師として必要
	・経験 社会経験 2年以上 経験理由: 各種調整能力が必要となるため
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	P N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能、× 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯性気候) 気温(28~33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 7 日

調査者名:長谷川 辰雄

要請番号(JL 324 - 10- A - 19)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラ グ ア イ	職種 体育 指導科目 (コード 7001)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Physical Education 指導科目(英)			1	22 / 3	年 月 から
				2	/	
3	/					

プログラム番号・名 3240000000013 プロジェクト名
 基礎教育拡充支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) ラテンアメリカ教員養成学校 (英語) Latin America Teacher Training School
	3) 任地 カアグアス県コロネル・オビエド市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 140 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1984年に現校長によって設立された私立教育施設であり、教育文化省から助成金を受け、政府教育機関としての性格も持ち合わせている。就学前教育課程から始まり、小中高校課程(計9年)と夜間教員養成専門課程を有する。学生数は全日課程総数で450名、夜間が100名となっている。全国の体育指導者の技術研修などを定期的実施しており、専用のプールを有する。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はコロネル・オビエド市で青少年の教育と合わせて、地域のスポーツ振興のために施設を提供したり、指導者の養成研修を実施してきている。2007年10月、全国のスポーツ指導員を対象とした研修会でJOCV隊員がインストラクターとして参加したことで、域内(カグアス県、コルティジェラ県、サンペドロ県、グアイラ県)でのスポーツ指導員の技能向上のため、継続的な指導者としてボランティアの派遣が開始3代目の派遣となる。		
	2) 期待される具体的業務内容 実施されている授業、及び、使用されている教材は次の通り。幼児教育課程(3~6歳児):週1コマ(1コマ=40分)、 1. 学校内での専門スポーツ分野(夏季:水泳、夏季以外:一般体育、球技(バスケット、ハンドボール等)への技術支援。 2. 特に就学前から成人までを対象にした水泳指導が求められている。 3. 小中高生を対象とした学校体育のカリキュラムの見直しと修正にかかる提言。 4. 教員養成課程における水泳指導支援。 5. スポーツ競技会開催等、イベントに係る助言、支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 競泳用プール(20m、5コース)、ハンドボールコート、バスケットボールコート		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性、50歳代) 体育教員(男性1名、女性2名、20~30歳代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 保体 性別理由: 学歴理由: 経験理由: ・水泳指導 理由:水泳指導が求められているため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 1 日

調査者名: 池内 修

要請番号(JL 475 - 10- A - 01)

国名	職種 / 指導科目 (コード 7001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 体育	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Physical Education 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 チュニジア その他 プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 社会問題連帯省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs, Solidarity and Tunisians Abroad

2) 配属先名 (日本語) 盲人連盟カセリン支部(URAV)
 (英語) Regional Union of the Blind in KASSERINE

3) 任地 カセリン県カセリン市
 首都(チュニス)から 南西 方向 300 Km
 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は障害者支援慈善団体(URAV,UTAIM,ASDA,ESSABASSIB)のうちの一つで、職業訓練部門(皮革、コンピュータ)におけるリハビリテーションを通じて障害者の社会進出を推進している。またスポーツ活動も盛んである。カセリンでは障害児(者)の機能向上を図るため隊員が複数派遣されており、隊員間(体育・養護・作業療法士・理学療法士・青少年活動)の連携による活動も行われている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在活動中の隊員(前任者)は、配属先(URAV)を中心としてカセリン市内の複数の障害者団体に活動を行っており、各障害者支援団体の決められた時間にあわせて現地人体育教師あるいは養護教師と共に活動を行うことで、より多くの生徒にスポーツの楽しさを伝え心身の発達を促すことに貢献している。継続的な活動により、一層の効果を上げるために後任ボランティアの派遣について要請がされたもの。

2) 期待される具体的業務内容
 各団体の障害児(者)を対象に体育教師・養護教師とともに次のことを行う。
 ・障害にあわせたスポーツ(サッカー、ハンドボール、陸上)を紹介し導入する。
 ・障害者スポーツ大会参加に向けての指導を行う。
 ・他の職種の隊員と連携を図り、スポーツを通して障害児(者)にあった教育とリハビリを提供する。
 ・スポーツに参加しない障害児(者)に対してレクリエーション活動を紹介する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 市立体育館、運動競技場、サッカーボール、バスケットボール、ハンドボール、バレーボール、玩具等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 指導対象者:盲人連盟カセリン支部他知的障害者援助連盟など3か所の6~29歳の障害児 10数名
 同僚:体育教師および養護教師 2~15名
 体育教師のレベルは高い

5) 業務使用言語
 ● アラビア語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 指導経験 3年以上
 (障がい者対象の) 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
 気候(内陸性) 気温(5-50℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 11日

調査者名: 大原 健治、内蘭 清

要請番号(JL 524 - 10- A - 29)

国名	職種/指導科目 (コード 7001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 体育 指導科目	○新規	●2年	1	22 / 3
	職種(英) Physical Education 指導科目(英)	●交替	○1年	2	22 / 4
		4代目	○ヶ月	3	23 / 1

プログラム番号・名: 中等理数科質向上プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology

2) 配属先名 (日本語) ドマシ教員養成大学
 (英語) Domasi College of Education

3) 任地 ドマシ
 首都(リロングウェ)から 南東 方向 230 Km
 主要都市(ソンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 マラウイに3校ある中高等学校教員養成機関の中で唯一の体育教員養成機関で、3年コースと4年コースを設け、中高等学校教員の再訓練、初等教育教員のレベルアップを行っている。カナダおよびアメリカからの援助実績がある。JICAは現職理数科教員再訓練プロジェクトを実施し、専門家およびシニア隊員の派遣実績がある。2006年には日本の無償資金協力によりドマシ教員養成大学の敷地内に体育館及びモデル中高等学校を建設。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 マラウイでは1998年より本格的に中高等教育における体育教員養成が開始された。同大学はマラウイ唯一の体育教員養成機関であり、JICAボランティアは人材育成において貢献してきている。現在は常勤体育講師がいなく、引き続きJICAボランティアの協力が求められている。
 前任者は2008年2月より2年間、中高等学校での教育現場の状況に合った教員養成を目指して活動した。

2) 期待される具体的業務内容
 以下の活動を通して中高等学校体育教員養成に協力する。
 1. 週15時間程度の体育の授業(実技と講義)を担当する。
 2. 試験問題作成と採点
 3. 学生の教育実習を巡回指導する。
 なお、隊員の活動を通じて、学校教育における体育の重要性についての認識を高めていくことが必要である。
 また、状況に応じて、同僚講師の授業のサポート、および大学に隣接する附属中高等学校での体育授業のサポートも期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 体育館、グラウンド(サッカー、バスケットボール、テニス、バレーボール)、ボール、得点板など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚: 非常勤体育講師 男性2名(約60才)
 外国ボランティア(アメリカ人)
 学生: 18才~40才程度

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ その他
 (チェワ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 男性 性別理由: 配属先から求められているため。
 ・学歴 修士 体育 学歴理由: 4年制大卒コースの生徒を指導するため。
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域域 気候(サバンナ) 気温(10~30℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☒通話可 ☒不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 11 月 12 日

調査者名: 若林 昌広

要請番号(JL 548 - 10 - A - 39)

国名	職種 / 指導科目 (コード 7001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 体育 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Physical Education 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) キタンガリ教員養成校 (英語) Kitangali Teachers College
	3) 任地 ムトワラ州ネワラ県キタンガリ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 430 Km 主要都市(ムトワラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 小学校教員を養成する教員養成校である。1975年設立。中学Oレベル(日本の中学2年~高校2年に相当)卒業者が2年間のCertificateコースに入り小学校教師の資格が取れる。学生数は580名で、男女ほぼ同数。教師数は18名、その他のスタッフは12名。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 将来の小学校教師になる学生に対して、スポーツ(サッカー、バレーボール、バスケットボール、陸上、その他)の指導を行う。目的は、学生の課外活動・情操教育の一環として学生生活の充実のため、もう一つは小学校教師としての体育の指導のためである。タンザニアで人気があるのはサッカー、女子は学校ではネットボールをやる事が多い。専任教師はいない。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 卒業後は教師となる学生に対する体育の指導 2. 各種スポーツの対外試合での監督役		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 屋外運動場、ボール		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 18名の同僚教師	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 専門学校卒	学歴理由: 配属先の要請	
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 配属先の要請	
理由:			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
地域	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 10日

調査者名: 傍嶋 健

要請番号(JL 548 - 10- A - 50)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 体育 指導科目 (コード 7001)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	職種(英) Physical Education 指導科目(英)			2	23 / 1
				3	/

プログラム番号・名 5480000000006 プロジェクト名
 教育のアクセス向上及び質の向上支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省(ザンジバル政府) (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training(Zanzibar Government)
	2) 配属先名 (日本語) ザンジバル州立大学 (英語) The State University of Zanzibar
	3) 任地 ザンジバル(ウングジャ島) 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 80 Km 主要都市(ストーンタウン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育学士を育成する教育学部、一般人対象の生涯学習部、語学研修部等を運営する州立大学。教育学部生徒数は約500名、講師数は約70名で大学年間予算はおよそ3億円程度。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育学部生は卒業後、教育学士として中高等学校で専攻科目を指導する資格を得る。しかし、体育を教授可能な講師の不在により体育科目の指導資格を得る事が出来ない状況であった。中等学校において体育のシラバスは存在するが体育を時間割に取り入れるかどうかは校長の裁量に委ねられている。そのためほとんどの学校で体育は実施されていない。これらの現状から、体育の指導資格を持つ教師及びスポーツ指導者を養成するため、現在隊員が活動を行っている。しかし目標達成には体育を指導出来る教員を増やす必要があるため、後任が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は大学の学生を対象に体育の講義及び実技を担当する。現在活動中の隊員は週17時間の講義 (Technical Method, Coaching Method, Basic Theory) と実技を指導している。求められる技術は以下の通り。 1. 体育科教授法 2. スポーツコーチング 3. 指導者育成のノウハウ 4. カリキュラム作成能力 5. 講義能力及び学生をマネジメントする能力 6. 体育及びスポーツ指導に関わる総合的実践力 7. 各種スポーツのルール及び審判法 8. 実情に応じて活動方針を定めてプランニングする能力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 多目的広場(公共)、グラウンド(公共)、屋外バスケットボールコート(公共) 屋外バレーボールコート(近隣の中等学校所有)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象: 18~35歳、サッカー以外のスポーツ経験は少ない	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・教諭免許 保体 性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 配属先の提示条件
	・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 体育の指導者育成に携わるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

調査者名: 稲葉 りか

要請番号(JL 551 - 10- A - 04)						
国名	職種/指導科目 (コード 7001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 体育	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Physical Education			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名 5510000000017		プロジェクト名				
青少年育成支援プログラム						
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2)配属先名 (日本語) マンサ教員養成校 (英語) Mansa College of Education					
	3)任地 ルアブラ州 マンサ 首都(ルサカ)から 北 方向 820 Km 主要都市(マンサ)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.3 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ルアブラ州の州都マンサにある小学校教員養成のための教育大学。教員数37名。1学年のクラス数は6クラスで1クラスあたり30名。3年制を取っており、2年生の間に教育実習を行う。15年ほど前に農業の講師としてドイツのボランティアが入っていたことがある。今年度の予算は約4,000万円。卒業時に、小学校教諭としての卒業証を授与する。					
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビアでは、体育教育について教育省によりシラバスが策定されているものの、実態では学校及び教師の裁量によって実施されており、系統立てた状態では教えられていない。一方で、これを見直そうという動きがあり、将来的には体育は必修科目のひとつになる予定である。現在、体育を専門に教えられる人材が非常に不足しており、まず教員の指導から始めねばならない状態である。このため、ボランティアを教員養成校に配属し多くの教員志望者を指導することにより、体育教育の普及促進を図ることをねらいとし要請された。					
	2)期待される具体的業務内容 ①保健体育授業の実施。週に24時間を担当予定。 ②教員を対象にした体育普及のためのワークショップを開催する。 ③各種スポーツ大会へ向けた指導を行う(バレー、ネットボール、サッカー、バスケット、陸上競技等) 補足:配属先生徒が将来小学校において体育授業を実施する場合、満足な器具の使用は望めないため、身の回りにあるものを使用し、工夫して授業を行う手段を伝えることが求められる。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 卓球(台2、ネット10、ボール2、ラケット10)、バドミントン(ネット12、コート1、支柱1、ハネ0、ラケット7)、体操マット14、各種ボール(サッカー4、バスケ3、バレー6、ネットボール3)					
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:講師37名。平均年齢40代前半。 指導対象者:教員養成校の学生 540名		5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 保体 性別理由: ・学歴 大卒 学歴理由:教員養成校にて指導するため ・経験 実務経験 2年以上 経験理由:教員養成校にて指導するため 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				◎		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)			
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)						

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 30 日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号(JL 763 - 10- A- 08)

国名	職種/指導科目 (コード 7001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 体育 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Physical Education 指導科目(英)			2	23 / 1
				3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 7630000000012 プロジェクト名
 職業教育・教育環境改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Education
	2) 配属先名 (日本語) フェルガナ州クバ郡31番学校 (英語) Fergana Region Quva District Secondary School No 31,
	3) 任地 フェルガナ州クバ郡 首都(タシケント)から 南東 方向 300 Km 主要都市(フェルガナ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、地方都市フェルガナの北東方向、農村地帯にある小規模の学校で、1年生(7歳)~9年生(15歳)の生徒約230人が学び、教員数は30名、授業はウズベク語で行われている。同校はJICA草の根技術協力「フェルガナ州果樹栽培技術向上計画」が実施中の集落内にある唯一の学校であり、地域住民や子供たちのJICAや日本人に対する親近感や期待は大きい。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は他の途上国と比較して高い教育水準を保ってきたと考えられる。しかしながら、特に独立後において、教育現場には新しい技術や情報、質の高い教材等が不足しており、さらに教師の給与水準の低さから優秀な人材の確保も難しい状況にある。また、都市と地方との教育格差も拡大傾向にあるといわれている。JOCVは、外国人であっても比較的指導しやすい体育実技の指導を通し、教育の質の向上をめざす。また生徒や地域住民を対象としたスポーツイベントや日本文化紹介イベントを通じて、相互理解の促進と地域の活性化を推進することが求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 学校での体育実技の指導が活動の核となるが、同時に課外のクラブ活動、スポーツイベントや日本文化紹介等の活動を通して生徒や地域住民との交流を積極的に企画・運営し、日本とウズベキスタンの相互理解の促進をめざす。 1. 現地教員の体育授業(実技)に協力し、現地教員の指導力向上をめざす。 2. 放課後、希望する生徒に対してスポーツ関係の課外活動を指導する。 3. 地域住民を対象としたスポーツイベントを企画・開催する。 4. 生徒や地域住民を対象に、初歩の日本語教室や日本文化紹介等の相互理解促進活動を実施する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 屋内体育館、バレーボールネット、バスケットボールゴール、卓球台、教室等

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性、40歳代) 体育教師(男性2名、20歳代)	5) 業務使用言語 ● ウズベク語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・教諭免許 保体	学歴理由:
	・経験 指導経験 2年以上	経験理由: 現地教員にも指導するため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(ステップ) 気温(-20~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
地 域	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 28 日

要請番号(JL 045 - 10 - A - 09)	調査者名: 荒井 順一
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 7002)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 エアロビクス 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Aerobics 指導科目(英)			2	22 / 4	
				3	23 / 1	

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 国立教育大学体育学部 (英語) Mongolian State University of Education
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1955年に国立教育大学附属体育学校として設立された、初中等教育における体育教師、スポーツ指導者育成のための4年制国立大学。教師40名、学生718名、年間予算は約2,600万円。体操、スポーツゲーム、スポーツ理論、陸上、体育一般の5学科がある。現在JOCV(バスケットボール)が活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エアロビクスはモンゴル国の義務教育の体育の授業の正規のカリキュラムに組み込まれており、体育教師を目指す学生は必ずエアロビクスの授業を履修することになっているほか、近年のフィットネスブームでジムに通う市民が徐々に増え、フィットネスコーチの需要が高まってきていることから同大学ではエアロビクスとボディービルの両方を専門課程として学ぶコースを開設し、4年に1度学生を募集している。しかし同大学にはエアロビクスを独学で学んだ教師しかいないことからボランティアの要請となった。授業数は週16コマ程度(1コマは90分)を予定している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. エアロビクス・ボディービル専門課程の学生と同僚教師に対してエアロビクスの理論と実技の指導を行う。 2. 体育教師を目指す学生に対して同僚教師とともにエアロビクスの理論と実技の指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体操練習場、ラジカセ、教員室、コンピュータ、プリンタ、コピー機、インターネット		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 体操学科長、女性、40歳代 同僚教師2名、ともに女性、30歳代と40歳代	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> モンゴル語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N:) <input type="checkbox"/> (V/N:)
---	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 体育	学歴理由: 教師への指導上必要
	・経験 指導経験 3年以上	経験理由: 実践的な経験が必要のため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			<input checked="" type="radio"/>

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

調査者名: 中川 朋子

要請番号(JL 066 - 10- A- 16)

国名	職種/指導科目 (コード 7301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリラン カ	職種 テニス	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Tennis			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0660000000009 プロジェクト名
 スポーツ・文化振興プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スポーツ・公共レクリエーション省 (受入機関名)(英語) Ministry of Sports and Public Recreation
	2) 配属先名 (日本語) スリランカテニス協会 (英語) Sri Lanka Tennis Association
	3) 任地 ゴール県 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 南東 方向 90 Km 主要都市(ゴール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スリランカテニス協会は全国各県にコーディネータを配置し、学校児童やクラブ・メンバーに対して指導を行っている。また児童へのミニテニスの導入を通してテニスの普及、振興を図るとともに、才能ある選手の発掘、育成を積極的に行っている。協会の年間予算は約900万円。国際テニス連盟から支援を受けるとともに、長期、短期の外国人コーチを受け入れている。国内のテニス・トーナメントの企画、開催も実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) テニス協会には、現在2名の協力隊員が派遣されている。前任者は南部地域(ゴール県)の田舎の学校にて、初心者にてテニスを一から指導し、学校チームの全国大会で準優勝を獲得するに至った。また継続した指導が実施されるよう、体育教師に対して指導者育成も行っている。今回の要請は前任者の活動を引き継ぎさらに南部地域で指導地域を拡大し、テニス人口の更なる増加とレベルアップをめざすため、後任隊員の要請が上げられた。またテニス指導を通して、スポーツマンシップ、リーダーシップ、青少年育成の視点を養うことも期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 各地域のコーディネータ、テニス協会本部(コロンボ)と協力して、1地域1年間を目処に、学校やテニスクラブにおいて巡回指導を行う。巡回先では、主に以下の活動を行う。 1. ミニテニス・ノーマルテニス指導 2. テニス協会が主催するトーナメントやコーチングキャンプ等への協力 3. 活動先でのテニスイベントの企画、運営。 4. 配属先と協議しながら、活動先に合った練習方法や活動方針を作成、実施する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校校庭(テニスコートとは限らない)、テニス協会の所有するテニスコート、ミニテニス用ラケット、ボール、通常のラケット、ボール		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネータ(協会本部付、男性、30歳代) コーディネータ(各県1名、男性、20歳代-50歳代)	5) 業務使用言語 ● シンハラ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験 指導経験 2年以上	経験理由: 指導が中心の活動となるため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(23-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

要請番号(JL 227-10-A-03)

調査者名: 藤田 久美子

国名	職種 / 指導科目 (コード 7302)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エルサル バドル	職種 卓球 指導科目 卓球	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Table Tennis 指導科目(英) Table Tennis			2	22 / 4	
				3	23 / 1	

プログラム番号・名 2270000000014 プロジェクト名 治安改善

1) 受入省庁名(日本語) スポーツ庁
 (受入機関名)(英語) National Institute of Sports

2) 配属先名 (日本語) エルサルバドル卓球連盟
 (英語) Salvadorean Federation of Table Tennis

3) 任地 サンサルバドル県サンサルバドル市
 首都(サンサルバドル)から 北 方向 0 Km
 主要都市(サンサルバドル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 設立から40年以上経つ公的機関で、国内8県20地域にある施設を中心に、卓球人口の増加と技術レベル向上に務めている。国内の卓球人口はおよそ5000人。年間約12の国内大会を実施するとともに、年間約10回の国際行事に参加。年間予算は約130,000ドル。過去に台湾からの技術援助あり。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同連盟は、卓球人口増加のための各種行事や普及活動を通じ底辺の拡大を図るとともに、ナショナルチームへの集中的な指導を行い、総合的な技術力向上に努めている。日本の指導方法を取り入れ更なる技術力向上を図るため、ボランティアによる技術支援が求められ、本要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 連盟コーチ陣およびナショナルチーム選手(子ども~成人)への技術指導
 2. 地方にある連盟加盟施設への巡回指導および普及活動
 3. 国内および国際行事への連盟コーチとしての参加
 4. 活動および成果について、連盟へ定期報告書の提出

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 卓球用器具等一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 連盟コーチ9名(男性7名・女性1名、平均年齢32才、経験は5年~15年程度)

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 経験 競技経験 5年以上
 理由: 指導経験3年以上
 理由:

活動用交通手段の必要性

研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		◎

巡回指導時は配属先が手配する車両にて移動を行う。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域

気候(サバナ気候) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

調査者名: 糸川 民幸

要請番号(JL 221 - 10- A- 02)

国名	職種/指導科目 (コード)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ドミニカ	職種 バレーボール (コード 7401)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	指導科目			2	22 / 4	
	職種(英) Volleyball 指導科目(英)			3	23 / 1	

プログラム番号・名 2218888888888 プロジェクト名
 青少年育成プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2)配属先名 (日本語) ドミニカバレーボール協会 (英語) Dominica Amateur Volleyball Association
	3)任地 ロゾー 首都(ロゾー)から 東 方向 2 Km 主要都市(ロゾー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ドミニカにある唯一のバレーボール協会で、当国オリンピックコミッティーに属している。バレーボールの普及、ナショナルチームの強化、コーチの育成、リーグの開催、小中高生への指導等、当国のバレーボールの発展のための活動を実施している。年間予算約US\$2万ドル。北中南米バレーボール協会等の支援を受けている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協会は、国内トーナメントの開催の他、ナショナルチームを結成し、オリンピックや国際大会に向けて選手強化を行っている。また青少年育成の観点から、学校体育やクラブ活動を通じたバレーボールの普及を行っている。短期隊員の派遣に続き、現在長期隊員が派遣され、小中高生からナショナルチームまでの幅広い層へのバレーボール指導を行っており、引き続き同僚コーチと共にバレーボールの普及、選手の育成及びチームプレー技術の指導を行う人材が求められている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 各地の小学校から高校までを訪問し、生徒にバレーボールの指導を行う。 2. 地方の若者を対象としたバレーボールに関するワークショップを実施する。 3. バレーボールコーチを対象としたコーチングワークショップを実施する。 4. ナショナルチームのメンバーを指導し、海外への遠征試合にも同行する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バレーボール、ネット、バレーボールコート		

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先 : 協会会長、ナショナルチームコーチ4名。 指導対象: 小中高生、地方のクラブチーム、ナショナルチーム	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	----------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 男子ナショナルチームを指導するため
	・経歴 競技経験 5年以上	経歴理由: ナショナルチームを指導するため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯雨林) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 11 月 30 日

要請番号(JL 045 - 10 - A - 10)	調査者名: 荒井 順一
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 バスケットボール (コード 7402) 指導科目	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Basketball 指導科目(英)			2	22 / 4	
				3	23 / 1	

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 国立教育大学体育学部 (英語) Mongolian State University of Education
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1955年に国立教育大学付属体育学校として設立された、初中等教育における体育教師、スポーツ指導者育成のための4年制国立大学。教師40名、学生718名、年間予算は約2,600万円。スポーツゲーム、体操、スポーツ理論、陸上、体育一般の5学科がある。現在4代目のJOCV(バスケットボール)が活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学は体育教師やスポーツ指導者を育成するための教育機関であるが、当国において最も人気が高い競技であり、青少年への影響も大きいバスケットボールの指導については特に力を入れている。しかし教案作成や指導法、評価法について明確な基準がないまま授業が行われていたため、バスケットボールの理論・技術に加え、体育に関するより専門的な知識を持ち、指導法全般とその評価法に関する指導を支援する必要があるとの考えから隊員の要請が挙げられてきた。これまで4代の隊員派遣により着実に成果が現れ始めていることから後任の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教師とともにバスケットボールの実技授業を行なう。 2. 体育教師、バスケットボール指導者を目指す学生の指導法を向上させるための指導・助言を行なう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体育館、バスケットボールの道具一式、教員室、コンピュータ		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スポーツゲーム学科長、女性、40歳代 同僚教師、男性1名、20歳代 大学生	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 大卒 体育	学歴理由: 教師への指導上必要
	・経験 指導経験 3年以上	経験理由: 実践的な経験が必要のため
	理由:	
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			<input checked="" type="radio"/>

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 8 日

調査者名: 菱田 靖

要請番号(JL 127- 10- A- 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ソロモン	職種 ソフトボール (コード 7501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Softball 指導科目(英)			2	23 / 1	
		3	/			

プログラム番号・名 プロジェクト名

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 内務省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs

2) 配属先名 (日本語) ソフトボール・野球連盟
 (英語) Solomon Islands Baseball Softball Federation

3) 任地 ホニアラ
 首都(ホニアラ)から 東 方向 0 Km
 主要都市(ホニアラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ソロモンではソフトボールリーグが長く続いていたが、2000年の民族紛争で途絶えた。その後、復活し2007年には野球およびソフトボールがパシフィックゲーム(大洋州の国際スポーツ大会)に参加、2008年には体育隊員によりリーグ戦が復活した。現在、首都に男子6チーム、女子2チームがある。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 体育隊員によりソフトボールのリーグ戦が復活し、昔からの選手が戻ってきたが、新たに加わる選手はまだ限られている。一方セカンダリースクールのカリキュラムにソフトボールがあり、学校からも指導を求められているが、指導者がいない。そこで、セカンダリースクールでソフトボールの指導をして、ソフトボールの普及をめざすため、隊員の要請に至った。現在、ソフトボールを指導する短期隊員を要請中であり、短期隊員に引き継いで活動することになる。

2) 期待される具体的業務内容
 ・5校程度のセカンダリースクール(首都および首都近郊)でソフトボールの巡回指導(授業および課外活動)を行う。
 ・セカンダリースクール間での競技会を企画する。
 ・週末はソフトボールリーグの運営に関わる。
 ・元選手をコーチとして育成する。
 ・ナショナルチーム(野球およびソフトボール)のコーチができると望ましい。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 グラウンド、バット、ボールなど、一通りの用具は揃っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚 ソフトボール・野球の競技経験者
 セカンダリースクールの生徒 初心者

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ その他
 (ビジ英語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経験理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 ◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(熱帯雨林) 気温(28-33℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 545 - 10 - A - 22)

調査者名: 佐藤 宏美

国名	職種/指導科目 (コード 7502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 野球	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Baseball			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 青少年育成支援
 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) 国家スポーツ協議会 ウガンダ野球・ソフトボール協会 (英語) National Council of Sports Uganda Baseball and Softball Association
	3) 任地 カンパラ 首都(カンパラ)から 北 方向 0 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家スポーツ協議会は、ウガンダ全土の各種アマチュアスポーツの発展と振興を目的としている機関である。この組織下にあるウガンダ野球・ソフトボール協会は、予算が厳しい状況であるが、毎年アメリカ・カナダからコーチが来て、野球クリニックを開催し、普及活動を展開している。これまでの隊員が活動した地域、また首都においては、野球が徐々に知れ渡ってきている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員は「野球を通じた人間教育」を目標に掲げ活動を進めた。平成21年3月に赴任した2代目隊員は、ナショナルチームの主力選手が多く在籍するクラブであるチャンボコ大学チームの指導をしつつ、ウガンダ野球の環境整備に重点を置き、野球リーグを設立、定期的なトーナメント大会を運営している。クラブの主力選手の多くは、初代の隊員とともに日本に行った経験を持ち、日本の野球や日本人の考え方をよく理解できている。このチームを軸とし、野球指導の継続、そして更に多くの人への野球の普及が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 野球を通して青少年の健全育成をはかる。 2. 野球の指導および指導者の育成に努める。 3. ウガンダ野球協会と連携をとり、ナショナルチームの強化、野球の普及をはかる。 4. ウガンダ野球協会のマネージメントに対し、アドバイスをを行う。 5. 学校配属野球隊員と連携をとりながら、巡回指導を行う。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 練習場はチャンボコ大学のクリケット競技場 硬式用バット、グラブ、ボール
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 野球・ソフトボール協会会長 女性 マネージメント 50代 幹事 男性(サッカー協会役員兼任) 50代 野球選手 12~25歳

資 格 条 件	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(14-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☑なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 1 月 5 日

調査者名:佐藤 宏美

要請番号(JL 545 - 10- A - 23)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 野球 (コード 7502)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Baseball			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				

プログラム番号・名: 青少年育成支援
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports

2) 配属先名 (日本語) セントノアマワガリ中等学校
 (英語) ST Noa Mawaggali Senior Secondary School

3) 任地 カンパラ
 首都(カンパラ)から 東 方向 58 Km
 主要都市(ジンジャ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1994年に設立された中高等一貫の男女共学の学校である。職員数45人、生徒数1,900人。通学生と寮生がいる。予算は教育省と授業料等で運営されている。県内では進学校として有名である。以前より米国やウガンダ野球・ソフトボール協会の支援があり野球部は存在していたが、2006年に隊員が入るまではほぼ活動がなされていなかった。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2006年6月に赴任した初代隊員(配属先:野球・ソフトボール協会)はセントノアマワガリ中等学校を活動拠点として、「野球を通じた人間教育」を目標に掲げ、日本の「躰(しつけ)」を野球指導に取り入れながら野球の指導を行った。2009年3月に赴任した前任者(野球)は、初代隊員の活動を引き継ぎつつ、配属先の体育の授業も担当し、更に活動の幅を広げている。野球部員の生徒達が学校内でも模範生徒になりつつあり、同校からも隊員活動継続の要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 野球を通して青少年の健全育成をはかる。
 2. 野球選手への指導および指導者の育成に努める。
 3. 他の野球・体育隊員と連携を取りながら、近隣の学校への野球の巡回指導を行なう。
 4. 体育の授業を行なう。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 学校グラウンド、部室
 硬式用バット、グラブ、ボール

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校職員45人(男性30人、女性15人)、 カウンターパートは体育教師(野球経験なし) 野球部員 12~18歳 35人	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験 競技経験 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(14-30℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☒なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 051 - 10- A - 15)

調査者名: 高田 真砂子

国名	職種/指導科目 (コード 7503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 ハンドボール 指導科目 職種(英) Handball 指導科目(英)	○新規 ●交替 8 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
				2	22 / 4
				3	23 / 1
				年 月	から

プログラム番号・名 05199999999999999999 プロジェクト名
その他

1) 受入省庁名(日本語) 青年スポーツ省
(受入機関名)(英語) Ministry of Youth and Sports

2) 配属先名 (日本語) ハンドボール連盟
(英語) Bangladesh Handball Federation

3) 任地 ダッカ
首都(ダッカ)から 北 方向 0 Km
主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
青年スポーツ省が1986年に開校した体育学校。8~20歳の生徒を対象に、将来のバングラデシュ代表選手を養成するため文武両道を目指した教育を行う。約500名の生徒が寄宿生活を送り、水泳を含む10の競技に属している。教師、コーチを含むスタッフは総勢約70名。これまで15名のJOCVが水泳・テニス・バスケットボールコーチとして派遣された。BKSP独自予算でインド・中国からもコーチを雇用。年間予算約1億円

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ハンドボール連盟は、競技の普及に力を入れており、現在派遣中の隊員は、ダッカを拠点としながら、各地方への巡回指導を中心に活動を展開している。全国大会等でJOCVが指導するチームが優勝するなどの成果が表れており、JOCVに対する各地からのコーチ依頼も増えるなど、期待は大きい。地方における競技の普及、拡大とともに新しいテクニックや効果的な練習方法を導入し、バングラデシュ全体のレベルアップに貢献することが期待されている。また、前隊員によって作成されたベンガル語唯一のハンドボール指導教本を活用した指導方法を各地で教えながら新技術の普及と教本活用の普及に貢献することが期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
1. 配属先からの要請に応じ、地方への巡回指導(それぞれ数週間~1ヶ月程度)
2. 各地におけるチーム(初心者から初級者)への指導が主となるが、コーチへの指導方法改善アドバイスも必要。
3. トレーニング計画やルールに関する指導、審判技術指導を含めたコーチの育成にも携わる。
4. ハンドボール指導教本を活用した指導方法の普及。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
ハンドボールコート(屋外)、ボール

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
・コーチ(各チームに1名)
・一般チーム(男女、中学生~高校生、一般初心者から中級者)
・ナショナルチーム(男女、インターハイ出場程度)

5) 業務使用言語
● ベンガル語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由・地方巡回型の活動
学歴理由・
・経験 指導経験 3年以上 経験理由: ナショナルチームへのアドバイス
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 11 月 20 日

調査者名: 荒井 順一

要請番号(JL 045 - 10- A - 11)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 柔道 指導科目 (コード 7701)	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Judo 指導科目(英)			1	23 / 1	年 月 から
				2	/	
			3	/		

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) モンゴル国立オリンピック委員会 (受入機関名)(英語) Mongolian National Olympic Committee
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル柔道連盟 (英語) Mongolian Judo Federation
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1991年に設立された機関で職員は20名。同連盟はモンゴル国内の選手の強化育成のほか、青少年の育成や指導者の養成・資質向上など、柔道の普及振興を目的とした諸事業を幅広く展開しており、現在約430名が同連盟のコースで柔道を習っている。現在4代目のJOCV(柔道)が活動中である。年間予算は約630万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 4代に渡る隊員派遣によりナショナルチームは着実に力をつけ、2008年北京オリンピック金メダル、2009年世界選手権優勝等、国際舞台で好成績を収め始め、また同時に青少年育成も軌道に乗りつつある。しかし未だ力に頼る傾向があり、さらに2009年のルール改正でモンゴル人選手の得意な技が制限されたことから、選手への新たな練習体系や審判に対する指導が求められているとともに、引き続き青少年の育成強化も強く求められていることから後任隊員の要請が挙げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. スポーツセンターにおいて青少年に対して柔道の基本や礼儀・マナー等の指導を通し、青少年を育成する。 2. ナショナルチームを指導し、国際大会へ同行する。 3. 講習や勉強会、大会での審判を通じ、審判法を指導する。 4. 練習体系を改善するための助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体育館、畳、筋力トレーニング器具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務局長、男性、40歳代 コーチ12名、全て男性、30~50歳代	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: ナショナルチームを指導するため 理由: モンゴル指導者より高いレベルが必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃ 位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV BSV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 11 月 20 日

調査者名: 荒井 順一

要請番号(JL 045 - 10- A - 12)

国名	職種 / 指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 柔道	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 4	年 月 から
	指導科目			2	23 / 1	
	職種(英) Judo 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 0450000000003 プロジェクト名
 基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) モンゴル国立オリンピック委員会 (受入機関名)(英語) Mongolian National Olympic Committee
	2) 配属先名 (日本語) オルホン県モンゴル柔道連盟 (英語) Orkhon Aimgiin Judo Federation
	3) 任地 オルホン県エルデネット 首都(ウランバートル)から 北西 方向 400 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年に設立された機関で職員は17名。モンゴルにおける柔道の普及振興を目的とした諸事業を幅広く展開しているモンゴル柔道連盟のオルホン県支部である。現在約100名が同地で柔道を習っている。年間予算は約43万円。モンゴル柔道連盟では現在4代目のJOCV(柔道)が活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同地では柔道が非常に盛んで、12~18歳の約100名の青少年が柔道を学んでいるが、礼儀や柔道の精神に重きを置いた指導をすることで青少年を育成すると共に、力に頼る傾向があることから技を磨くとともに理論に関して学びたいという希望があり、隊員の要請が挙げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. スポーツセンターにおいて青少年に対して柔道の基本や理論、礼儀・マナー等の指導を通し、青少年を育成 する。 2. 練習体系を改善するための助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体育館、畳、筋力トレーニング器具、執務室、コンピュータ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーチ2名、ともに男性で三段、20歳代と50歳代	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> モンゴル語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 青少年を指導するため	
	・経験 指導経験 3年以上	理由: モンゴル指導者より高いレベルが必要
	・柔道 3段	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			<input checked="" type="radio"/>

* 研修等(H.障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P.ボランティアプロジェクト、N.NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

調査者名: 高田 真砂子

要請番号(JL 051 - 10- A- 16)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
バングラ デシュ	職種 柔道 指導科目 (コード 7701)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Judo 指導科目(英)			1 22 / 4	年 月 から
				2 23 / 1	
				3 /	

プログラム番号・名 05199999999999999999 プロジェクト名
その他

1) 受入省庁名(日本語) 青年スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth and Sports

2) 配属先名 (日本語) 国立スポーツ学院
 (英語) Bangladesh Institute of Sports (BKSP)

3) 任地 ダッカ県サバール
 首都(ダッカ)から 北西 方向 45 Km
 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 青年スポーツ省で1986年に開校した体育学校。8~20歳までの生徒を対象に、将来の国家代表選手を養成するため文武両道を目指した教育を行う。約500名の生徒が寄宿生活を送り、12種の競技に所属。教師、コーチを含むスタッフは総勢約70名。これまで15名の長・短期JOCVが水泳・テニス等の技術指導のために派遣された。インド・中国・ブラジル・ドイツなどからもコーチを雇用。年間予算約1億3千万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 BKSPには各種スポーツ指導を行うため長・短期で海外からコーチが派遣されているが、柔道はまだ新しい分野の格闘技であり、指導者も限られており柔道指導は2008年に開始されたばかりである。現在は1名の指導員が約20人の男女生徒に対してナショナル選手権を目指し連日稽古を行っている。日本発祥のスポーツである柔道は軍隊や警察、国境警備隊などでも教えられている人気の高いスポーツでありながら、ベンガル人指導者1人での指導には限界があり、日本人指導者による本格的な指導方法や規律などを習得したいという希望と、今後の柔道家のレベルアップを期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. BKSPの柔道指導員と一緒に、約20人の生徒への指導を毎日朝と午後に行う。
 2. 指導方法の改善や、より高い技術を導入して生徒の技術を高め、ナショナル選手権出場と国際試合への出場、メダルの取れる生徒の養成をする。
 3. バングラデシュ内、周辺国での選手権大会に生徒を連れて行き試合に立ち会う。
 4. バングラデシュ柔道連盟からの養成を受けて特別セミナーなどを開催する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 室内体育館内に設置された柔道練習場所。柔道用マット。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル JOCVスポーツ指導員の上司は、副局長(元ホッケーコーチ) 同僚は、柔道指導歴7年3段の柔道指導員(ベンガル人男性)	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別 男性 性別理由: イスラム国であり同僚指導員も男性
・学歴 大卒	学歴理由: カウンターパートが大学院卒
・経歴 指導経験 3年以上	経歴理由: カウンターパートが7年の指導歴を持つ
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

要請番号(JL 139 - 10- A - 18)

調査者名: 川畑 康代

国名	職種/指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
サモア	職種 柔道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 4	年 月 から
	指導科目			2	23 / 1	
	職種(英) Judo			3	/	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) サモア柔道協会 (英語) Judo Association of Samoa
	3) 任地 アピア 首都(アピア)から 東 方向 2 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 柔道の普及活動、選手育成・指導、競技会を行うサモア唯一の柔道組織である。2008年度年間予算は約34万円。2009年度は11月に国際柔道連盟主催のオセアニアワールドカップ柔道大会が同国で開催されることから、予算額が約2040万円に増大の見込み。現在、警察消防災害省へ配属されているJOCV1名(女性)が同協会の選手指導に協力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) オセアニア柔道連盟は、2009年11月に開催されるオセアニアワールドカップ柔道大会開催を皮切りに、今後4年間のオセアニア地域の柔道国際大会をサモアで開催することを決定している。ホストとなるサモア柔道協会は、同国代表選手の育成強化を最優先課題としているが、同協会自体に選手育成のノウハウがないため、同国代表選手への十分な育成指導が出来ていない状況である。このため同国代表選手の育成強化のため隊員の要請となった。また、本柔道協会自体の選手育成方法の改善、指導能力の向上への助言も求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 サモア・ナショナルチーム強化コーチとして以下の活動を行う。 ①サモア柔道協会所属選手の能力・レベル評価 ②国際大会に向けたサモア・ナショナルチームの選出 ③サモアナショナルチームの強化練習計画の策定 ④国際試合に向けた選手育成・指導 ⑤既存選手への柔道指導者養成		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 首都アピア内の公設競技場(畳160枚敷設、2,000名収容可)を利用		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会長(フランス人男性、年齢50歳代)、 テクニカル・ディレクター(兼通訳): 在住日本人男性、年齢20歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由・男性選手の強化が必要なため
	・経験 指導経験 3年以上	学歴理由・ 経験理由:
	・柔道3段以上	理由: 選手育成指導に必要な技術のため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 3 月 10 日

調査者名: 池田 昭

要請番号(JL 224 - 10- A - 06)

国名	職種/指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ドミニカ 共和国	職種 柔道	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4	年 月 から
	指導科目 柔道			2	23 / 1	
	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo			3	/	

プログラム番号・名

プロジェクト名 ボランティアプログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) サントドミンゴ自治大学 (英語) Santo Doming Autonomous University
	3) 任地 サントドミンゴ 首都(サントドミンゴ)から 北 方向 0 Km 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 「民主」「正義」「団結」をモットーとする国内屈指の歴史を誇る国立総合大学で、9学部114学科からなり、社会人にも広くその門戸を開放している。年間予算は約1億5千万米ドルである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先となる大学はスポーツが必須科目となっており、毎期300人の学生が柔道を選択する。しかしながら、未だ競技として一般化されてはならず、日本からの指導者によって国内での柔道普及を促進したい。同大学では社会人や青少年も部活動に参加することが可能になっており、しつけや礼儀作法を身につけさせるために子供に柔道を習わせたいという外部からの希望も少なくないため、ボランティアによる武道としての本格的な指導が期待されている。現在隊員が活動しているが、「年少時から教えて一流選手を育てる」という目標に照らし、後任の要請を行うものである。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 年少時から教えて一流選手を育成するためにリトルリーグを編成する。 2. 大学柔道部において各種部活動への参加を通して選手を育成する。 3. 市内3道場、地方10道場への視察を行いながら、他地区とのリーグ戦をとおして活性化を図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 柔道場

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 柔道教授(50歳代男性、経験35年) 柔道部員(男女20名程度、18~30歳)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:
	・柔道3段以上	理由: 多くの有段者が指導対象となるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
--------	---

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 22 日

要請番号(JL 227-10-A-02)

調査者名: 藤田 久美子

国名	職種/指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エルサル バドル	職種 柔道 指導科目	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Judo 指導科目(英)			2	23 / 1	
			3	/		

プログラム番号・名 2270000000014 プロジェクト名
治安改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スポーツ庁 (受入機関名)(英語) National Institute of Sport
	2) 配属先名 (日本語) エルサルバドル柔道連盟 (英語) Salvadorean Judo Federation
	3) 任地 サンサルバドル県サンサルバドル市 首都(サンサルバドル)から 南東 方向 0 Km 主要都市(サンサルバドル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1967年に設立された柔道連盟は、スポーツ庁傘下の連盟の中でも、約15,000人と多くの競技人口を抱える連盟で、その実力については中米で常に上位を保ってきた。首都をはじめとする主要な都市にも道場があり、道場の総数は約20。現在20年度3次隊員が活動中、2007年9~10月に短期隊員5名を派遣。2007年の予算は15万5千ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 連盟は選手の実力向上を目指し、数々の国際大会に照準を定め全米選手権、USオープンなど多くの大会にも出場し、2008年北京オリンピックへ1名出場している。また2010年4月に中米で初めてエ国でパンアメリカン大会が開催されることが決定し、2012年開催のオリンピック出場をかけた重要な大会であるため、在エ国日本人柔道家、コーチ指導によるプログラムを組み、ナショナルチーム及び少年層の強化に取り組んでいる。現在活動中の20年度3次隊隊員は同連盟に派遣された初の女性柔道隊員であり、女子ナショナルチームの強化に取り組んできた。今後も女子ナショナルチームに対する指導及びコーチ陣への指導が必要とされる。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 女子ナショナルチームに対する指導:効果的な練習方法を取り入れながら技術指導にあたる。特に実技を見せながら指導することが期待されている。 2. コーチ陣への指導:効果的な練習方法と指導方法のアドバイスをを行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ナショナルチームが使用する道場(2面、144畳)		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 連盟会長(50代・6段)、同僚コーチ2名(40代・5段・男性、40代・4段・男性)、ナショナルチーム選手25名(女性3名、男性22名、初段~)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由: 女子ナショナルチーム強化のため 学歴理由: 経歴理由: ・柔道3段 理由: 指導を行うため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H.障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P.ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯気候) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 10日

調査者名: 生田 由美子調整員

要請番号(JL 251 - 10- A - 06)

国名	職種/指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 柔道	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	指導科目 柔道			2	23 / 1
	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo			3	/

プログラム番号・名 2519999999999 プロジェクト名
 その他

1) 受入省庁名(日本語) チリキ自治大学
 (受入機関名)(英語) Chiriqui Autonomous University

2) 配属先名 (日本語) チリキ自治大学
 (英語) Chiriqui Autonomous University

3) 任地 チリキ県ダビット市
 首都(パナマ市)から 西 方向 440 Km
 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1955年にパナマ大学から独立したパナマ西部を代表する大学であるが、パナマ大学のダビット分校としては1951年から開校をしている。スペイン・アメリカ・ドイツ・メキシコなどいくつかの国からの資金援助を受けている。2007年に、大使館の草の根文化無償によりチリキ県柔道教室に98枚の畳が供与され、そのうちの半数が、同大学に設置されている。2009年度の年間予算は1千7百万ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 4名の柔道指導者の育成に加え、同大学の学生及びチリキ柔道教室の生徒への指導を通じた技術レベルの向上を目的に本要請が出された。練習は、月曜日を除き毎日実施されており、特に、土・日曜日は、子供と大人を対象に指導をしている。練習生は約50名である。指導者は、それぞれ段を持っているが、技の種類や知識などが不足しており、日本人の技術力に期待を寄せている。また、パナマ国内の柔道大会での上位入賞も目指している。

2) 期待される具体的業務内容
 1. チリキ自治大学において指導者4名に対して指導方法を教授する。
 2. チリキ自治大学とチリキ柔道教室の生徒たちに柔道を指導する。
 3. パナマ柔道大会での上位入賞を目指し、生徒の競技力向上のための指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 執務机、柔道場、柔道着

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導者: 男性 年齢40歳代 柔道3段 指導者: 男性 年齢50歳代 柔道2段 指導者: 男性 年齢40歳代 柔道初段 指導者: 男性 年齢40歳代 柔道初段	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 男性 性別理由: 指導対象がほぼ男性のため
 ・学歴 大卒 学歴理由: 同僚が大卒であるため
 経験理由:
 ・柔道 2段 理由: 指導者育成に従事するため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温(20~35 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 10 日

調査者名: 安江あゆみ

要請番号(JL 327-10-A-03)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ペルー	職種 柔道 指導科目 (コード 7701)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Judo 指導科目(英)			1	22 / 4	年 月 から
				2	23 / 1	
3	/					

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 体育庁 (受入機関名)(英語) Peruvian Sports Institute
	2) 配属先名 (日本語) 体育庁 ピウラ支部 (英語) IPD Regional Council Piura
	3) 任地 パイタ 首都(リマ)から 北 方向 1089 Km 主要都市(ピウラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は体育庁の地方支部であり、地域のスポーツ振興、競技会運営を行っている。 体育庁(本部)の年間予算は約2千4百万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本からの移住者によってもたらされた柔道は、首都リマを中心に現在も競技人口を伸ばしており、地方でのさらなる普及が期待されている。 ペルー人柔道選手のレベルはラテンアメリカの中でも比較的高く、なかには優れた指導者もいるが、技術を高めるための近年のトレーニング方法等を含め、柔軟で幅広い視点を持ちつつ、この競技に取り組める人材は多くない。 特に地方における競技人口の増加、技術レベルの向上を主な目的として、ボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 柔道のクラスを現地人講師と実施する。 配属先施設でのクラスは、月曜日から土曜日まで、ほぼ午前・午後に実施されている。 2. 平日の午前中に、地域の中・高等学校を訪問し、体育の授業にて柔道を紹介する。 3. 技術レベルの高い生徒を対象に講師を養成する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 柔道場		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支部長(男性) 柔道講師(男性3名・20代2名、50代1名・黒帯) 指導対象者(現在生徒78名・4歳から20歳、年長者もあり)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 指導者としての経験が求められるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			<input checked="" type="radio"/>

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯) 気温(15-40℃位) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 - <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--	--



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV BSV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

調査者名: 都築まさ子

要請番号(JL 442 - 10- A- 01)

国名	職種 / 指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
シリア	職種 柔道	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 4	年 月 から
	指導科目			2	23 / 1	
	職種(英) Judo 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 プロジェクト名 基礎教育の拡充(スポーツ指導の人材協力)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) シリア総合スポーツ連盟 (受入機関名)(英語) Syria General Sports Federation
	2) 配属先名 (日本語) シリア柔道協会 (英語) Syria Judo Association
	3) 任地 ラタキア 首都(ダマスカス)から 北西 方向 380 Km 主要都市(ラタキア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリア総合スポーツ連盟はシリア国内のスポーツ全般を統括する組織である。連盟内には各スポーツ協会が存在し、同国のスポーツ振興・発展を目的に、初心者向けスポーツ教室から国内選抜選手チームの練習計画、大会の運営、連盟に属する私設クラブ活動の調整、コーチの統括を行っている。JICAは1970年から柔道隊員派遣を開始し、これまで累計11名の青年海外協力隊員がシリア各地で柔道の指導にあたってきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先となるラタキア支部には無段から4段までの指導者が7名、幼稚園児から成人までの練習生が約120名いる。JOCVが配属される以前は1クラスに様々なレベルが混在する中で指導が行われていた。前任者である現JVがレベル別指導(成人対象)を開始するなど、JICA支援後のレベル向上には一定の成果が見られる。また礼儀作法を含む正しい柔道の基礎訓練にも力を入れて指導を行っている。同配属先はJICAに対して引き続き継続した支援を要望しているため、今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・同僚のコーチと共に練習生に柔道の技術指導、礼儀作法についての指導を行う。 ・生徒の中から将来、コーチになり得る人材の発掘、育成を行う。 ・ハマに21年度4次隊で派遣中のJVと情報共有を行い、協力しながらコーチ講習会等、活動の展開を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 マット敷きの道場		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・コーチ7名(40~50歳代、無段~4段) ・練習生約120名(幼稚園生~40歳代)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 練習生の大半が男性であるため 学歴理由: ・経験 指導経験 5年以上 経験理由: C/Pが5年以上の指導経験を持つため 理由: ・柔道 3段 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 7 日

調査者名: 大原 健治

要請番号(JL 524 - 10 - A - 14)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 柔道 (コード 7701)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 柔道			1	22 / 4	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Judo			2	23 / 1	
指導科目(英) Judo	3	/				
プログラム番号・名 5240000000006		プロジェクト名				
その他						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省国家安全対策局 (受入機関名)(英語) Ministry of home affairs and Internal security
	2) 配属先名 (日本語) 警察官訓練学校 (英語) Police Training School Limbe
	3) 任地 リンベ 首都(リロンゲ)から 南 方向 300 Km 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイ国家警察の警察官訓練学校(Police training school)は、マラウイ国内に4カ所: Linbe(Blantyre), Mtakatka(Dedza), Zomba, Mulangeni(Ncheu)に配置されている。警察官採用後の訓練および中・上級警察官の定期的な訓練を実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 警察官の訓練に柔道を取り入れることによって逮捕術の向上や護身、精神鍛錬的な面での効果を期待している。警察学校の生徒は、全国各地から常時約400人が募集され新人(研修期間は6ヶ月)研修が行われるほか、中・上級警察官の短期研修も実施されている。現在隊員が訓練の一環として、柔道及び逮捕術の指導を行っている。訓練学校からは、心身鍛錬と逮捕技術向上を期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 柔道及び逮捕術の紹介、指導カリキュラム作成 2. 柔道及び逮捕術の基礎から根気良く指導することが望まれる 3. 当国の学校では体育教育が実施されていないため基礎的な体カトレーニングの紹介、指導も必要となる 4. 休日を利用した一般市民に対する柔道の指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 多目的ホール(約30m×20mと舞台、約10m×20m)、体育用マットレス		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 警察官訓練教官、30~50歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: ・柔道3段 理由: 柔道指導者として必要な資格である 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	--



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 9日

調査者名:稲葉 りか

要請番号(JL 551 - 10- A- 21)

国名	職種/指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 柔道	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 4
	指導科目			2	23 / 1
	職種(英) Judo 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5510000000017 プロジェクト名 青少年育成支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 青少年スポーツ開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Sports, Youth and Child Development
	2) 配属先名 (日本語) ザンビア柔道協会コッパーベルト州支部 (英語) Zambia Judo Association Copperbelt Office
	3) 任地 コッパーベルト州 キトウェ 首都(ルサカ)から 北 方向 360 Km 主要都市(キトウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 選手に対する柔道指導、及び、柔道大会の計画・運営を行なっている。柔道の普及を目的として設立されている柔道協会のもとに、現在、ルサカ州支部、コッパーベルト州支部、中央州支部、西部州支部、南部州支部の5つの支部が設立されているが、配属先はその一つに当たる。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では50名の選手が練習を行なっているが、現在は、コーチの数が少ないために十分な指導が出来ていない。また、近隣の小学校から配属先へ児童が練習のために通っているが、配属先、小学校間の距離が長く、また、周りが雑木林に囲まれているため児童の安全上、小学校における指導が望まれている。さらに、警察学校が配属先から10kmほど離れた場所にあり、そこでの指導もあわせて望まれている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①以下の3箇所における巡回指導を実施する。 1. コッパーベルト州支部(指導対象者:50名、8~30歳、初心者~初段、指導者:2名、量:26枚) 2. セドリック小中学校(指導対象者:60名、6~14歳、初心者、指導者:0名、量:8枚) 3. カムフィンサ警察学校(指導対象者:30~40名、20~30歳、初心者~初段、指導者:3名、量:50枚) ②コッパーベルト州における柔道大会の企画、運営補助		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各巡回場所が所有する畳、及び、柔道着(人数に比して不足)		

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 1. 男性、37歳、柔道4段、コッパーベルト州支部会長兼コーチ 2. 男性、30代、柔道3段、コーチ 指導対象者:日本の小学生から大人程度	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性 性別理由:男性にも指導するため		
	・経験 競技経験 5年以上 経験理由:指導上必要不可欠		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車		N	x

巡回指導に必要なため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(サバンナ) 気温(5 - 35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
地域	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 563 - 10 - A - 05)	調査者名: 澤田 紀久
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブルキナ ファソ	職種 柔道 指導科目	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Judo 指導科目(英)			2	23 / 1	
				3	/	

プログラム番号・名 5630000000005	プロジェクト名 PHCプログラム(仮称)
-------------------------	-------------------------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スポーツ・余暇省 (受入機関名)(英語) Ministry of Sports and Leisures
	2) 配属先名 (日本語) ブルキナファソ柔道連盟 (英語) Federation burkinabe of judo
	3) 任地 ワガドゥグ市 首都(ワガドゥグ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の柔道大会の開催、海外試合への参加、ナショナルチームの強化、クラブチームの練習、柔道振興のための高校訪問指導における企画・運営を行っている。これまでに2名の青年海外協力隊員が支援を行ったほか、フランスのボランティアによる講習会が不定期に開催している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブルキナファソは西アフリカ地域でも柔道が盛んな国であり、全国に25クラブがあり競技人口は約5000人いる。これまでオリンピックに数名の選手が出場している。また、過去に日本の文化無償資金協力で競技用具や胴衣等の機材供与を受けている。しかし、指導者の数が絶対的に不足し、また、指導者の多くは有段者であるが、指導法についての知識は乏しい。本隊員は指導者と協働して指導方法や審判技術を示しながらクラブチームの選手育成を行う。また競技普及のために教育機関への導入、指導が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 発展中である当国の柔道の技術向上のため連盟の年間計画に応じた以下の活動が期待されている。 1. ワガドゥグ市内にあるいくつかのクラブチームを巡回し技術指導を行う。 2. 柔道振興・普及のため、小・中・高校における競技の紹介と講習会の企画・運営 3. 審判技能についての講習会の企画と運営支援 クラブチームの巡回指導が活動の中心になる。クラブチームの練習は主に午後4時~8時の間に行われる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 柔道連盟スタッフ クラブチーム技術コーチ 各クラブ1~2名 30代~60代 三段から六段までの有段者	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 指導経験 2年以上	経歴理由: 活動の遂行に不可欠である。
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車			x

* 研修等(H 障がい者施設研修、A.エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(スーダン・サヘル) 気温(15~45℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 10日

調査者名: 西尾 真也

要請番号(JL 633 - 10- A- 25)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ニジェール	職種 柔道 (コード 7701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 4	年 月 から
	職種(英) Judo 指導科目(英)			2	/	
		3	/			

プログラム番号・名: ニジェール その他プログラム
 プロジェクト名:

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 青年スポーツ省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth and Sports

2) 配属先名 (日本語) ニジェール柔道連盟
 (英語) Nigerien Federation of Judo

3) 任地 ニアメ市(首都)
 首都(ニアメ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ニジェール柔道連盟は1968年に設立され、現在会員数は国内に約1500名。ニジェール国内における柔道の普及および選手育成、大会の管理運営を行っている。会費、青年スポーツ省、スポンサーからの援助等による予算をもとに活動を展開している。現在、協力隊員1名(18年度3次隊、柔道、男性)が活動中である。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国では柔道は身体面、精神面とも鍛錬できる武道として人気がある。ナショナルチーム(男性)は数多くの国際大会に出場しており、西アフリカにおいては上位のレベルにあるものの、女性選手への指導技術を熟知した指導者が不足しており、女性の部では自覚しい成績を残すには至っていないのが現状である。2008年現在、女性選手は幼児を含め約200名。道場への巡回指導およびナショナルチームの女性選手約6名への技術指導に関与していただきたいとの配属先からの要望が出された。

2) 期待される具体的業務内容
 1.【ナショナルチーム約6名への技術指導】連盟技術顧問が指導するナショナルチームの稽古において、基本技及び連携技を同配属先同僚とともに模範指導し、選手の技術向上及び指導者の指導技術向上を図る。(基本的に週3回。ただし、大会前は回数増)
 2.【市内道場(大学及び警察の柔道部含む)への巡回指導】基本技及び連携技を同配属先同僚もしくは各道場指導者とともに模範指導し、選手の技術向上および指導者の指導技術向上を図る。
 3.【その他】地方巡回視察を実施し、ニジェール国内における柔道の現状調査、課題把握および柔道普及活動への提言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 道場(広さ30畳から60畳:巡回する道場により異なる)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 柔道連盟会長:50代
 柔道連盟技術顧問:50代(3段)、40代(3段)
 他、各道場指導者

5) 業務使用言語
 ● フランス語 ()
 ○ その他 (ザルマ語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性 性別理由: 女性選手にかかわる技術指導を行うため
 学歴理由:
 経験理由:

・柔道初段以上 理由: 指導者を含めた技術指導を行うため
 理由:

活動用交通手段の必要性

研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車		x

通勤のため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況

気候(サヘル) 気温(15~45℃位) 電気安定 不安定 なし
 水道安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 12 日

調査者名: 若林 雄飛

要請番号(JL 027 - 10 - A - 17)

国名	職種/指導科目 (コード 7702)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 空手道	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Karatedo			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 プロジェクト名
 スポーツ分野支援(ボランティアのみ)

1) 受入省庁名(日本語) 公安省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Security

2) 配属先名 (日本語) 人民警察学院
 (英語) People's Police Academy

3) 任地 ハノイ市
 首都(ハノイ)から 西 方向 0 Km
 主要都市(ハノイ市(中心部))までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、公安省直轄の5年制(17~23歳)の警察官養成機関あり、常時約5,000人(男女比は9.1)の学生が国家の治安を守るための様々な知識、技術を学んでいる。昨今、武術部門の拡充が図られる傾向にあり、JICAボランティアが空手道に携わるほか、韓国人ボランティア(KOV)がテコンドーの指導を行っている。また、JICAは交通警察の能力向上を目的に、同機関と技術協力プロジェクトを展開する予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 現在、初代ボランティア2名が配属先で空手道の指導に携わっているものの、練習日程の固定化、練習場所や道具の常用化といった周辺状況の整備、その定着を目下の課題として活動を展開している。この基盤を引き継ぎ、本来のボランティア派遣目的であった技術向上等に取り組み、継続的な支援が求められ本要請に至った。
 なお、空手道は正規科目ではなく、課外活動の一環としてのみ実施されており、ボランティアの指導対象者は配属先が選抜した3クラス約100名である。状況に大きな変化がない限り、1名派遣で対応予定であり、流派は前任者の和道流または松濤館流のいずれかを継続できれば良い。

2) 期待される具体的業務内容
 前任者が築いた基盤を引き継ぎ、配属先へ空手道に関する理解を促しながら以下の活動を行う。
 1) 初心者である学生に対して、ボランティア自らが手本になりながら技術指導を行い、各種大会への出場も目指す。
 2) 空手道を通じて、警察官としての礼儀や精神の育成を支援する。
 3) 正規科目へ登用されることも視野に入れ、指導用教材の紹介や配属先の現状に合わせたマニュアル等を作成するほか、必要に応じて教員陣への指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 体育館、空手用具一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学校長:1名(男性/40歳代) ・武術部長:1名(男性/40歳代) ・対外部門スタッフ:数名 ※対象者(学生)約100名のレベルは初級	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 同僚や指導対象者が男性であるため

学歴理由:

・経験 競技経験 5年以上 経験理由: 活動上で必要

・初段以上 理由: 学生の指導を行うため

理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			◎

配属先までの通勤手段として

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(亜熱帯) 気温(10~35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 1 日

調査者名: 江崎 博信

要請番号(JL 051 - 10- A - 06)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
バングラ デシュ	職種 空手道 指導科目 (コード 7702)	○新規 ●交替 6 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Karatedo 指導科目(英)			1 22 / 3	年 月 から
				2 22 / 4	
				3 23 / 1	

プログラム番号・名 0510000000010 プロジェクト名 相互理解促進プログラム
 相互理解促進プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) バングラデシュ空手連盟 (英語) Bangladesh Karate Federation
	3) 任地 ダッカ市内 首都(ダッカ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 空手連盟は、青年スポーツ省管轄下の国立スポーツ協会に所属し、空手の指導、普及をはじめ、試合運営、昇級・昇段審査及び審判、コーチの養成を行っている。首都ダッカを含め12県に連盟所属のクラブがある。 1983年からこれまで5名の隊員と2名のシニア海外ボランティア(SV)が派遣され、現在、SV1名が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1972年、同国に空手が紹介されて以来、JOCVや国際交流基金からの指導により、普及と運営を主な目的として活動してきた。2010年2月予定の南アジア大会(開催国バングラデシュ)を目標に、国際大会に通用するような選手の育成を目指しており、効果的なトレーニングの導入及び指導、さらに審判員や指導者の育成を求めている。現在、SV1名活動中であるが、更なる空手の普及のために継続した協力が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. ナショナルチーム及び上級者の競技力の向上を目指した指導を行う 2. 地方への巡回指導をとおして、空手の普及、基盤の拡大・強化を努める 3. 指導者、審判員の育成を行う 4. 競技会の企画・運営を補助する 5. 昇級・昇段審査に係る手順の構築、整備を行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 空手用マット、キックミット、パンチングミット、拳サポーター、試合用スコアボード		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 空手連盟役員:(男性3人、有段者、40代) 各クラブ選手:(10~30名、初心者~有段者)	5) 業務使用言語 ● ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾝ:) □ (ﾊﾞﾝ:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験理由: 審判員への助言、指導が必要。	
	・経験 指導経験 3年以上	理由: 上記の流派が多数派のため
	・松濤又は糸東流 3段	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(JL 224 - 10 - A - 07)	調査者名: 池田 昭
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目 (コード 7702)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 空手道 指導科目 空手道	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Karatedo 指導科目(英) Karatedo			2	22 / 4
				3	23 / 1

プログラム番号・名 2240000000002 プロジェクト名
 その他(ボランティア)

1) 受入省庁名(日本語) 内務警察省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Interior and Police

2) 配属先名 (日本語) 国家警察高等専門学校
 (英語) National Police Academy

3) 任地 サントドミンゴ
 首都(サントドミンゴ)から 北 方向 0 Km
 主要都市(サントドミンゴ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、国家警察に属する教育機関であり、人権保護・犯罪予防・諜報活動に関して、定められた能力や技巧に基づいて、高度に訓練された警察官を養成する。予算は、約1億2,700万ペソ(3億4,000万円)であるが、その90パーセントは人件費に充当されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国における犯罪の発生率は年々増加しているが、容疑者の中には銃器を保持してない者も多い。そのような容疑者に対しても警察官は護身のため銃器を使用するケースが多く、社会問題となっている。この状況に対し、空手に精通した日本人移民の方が警察学校の武道コーディネーターに就任されるとともに、銃器を用いない逮捕術導入計画が承認された。また、逮捕術の基礎となる武道の一つとして空手が選ばれたことから、配属先の指導者育成を目的としたJOCVの要請が提出された。

2) 期待される具体的業務内容
 ・将来武道の指導者となり得る警察官(既に有段者)に空手を教える。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 約250平方メートルの道場用スペース

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 責任者 警察学校長
 C/P 武道コーディネーター 60代 日本人 男性

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ その他
 (日本語)

6) 選考指定言語
 英語 (ﾊﾞﾙ:)
 (ﾊﾞﾙ:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 指導対象がほぼ男性のため

・学歴 高卒 学歴理由: 一般教養を備えていれば良い

・経験 指導経験 5年以上 経験理由: 有段者への指導も含まれるため

・空手道 3段以上 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~34℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 9日

調査者名: 藤田 久美子

要請番号(JL 227-10-A-04)

国名	職種/指導科目 (コード 7702)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エルサルバドル	職種 空手道 指導科目	○新規 ●交替 6代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Karatedo 指導科目(英)			2	22 / 4	
			3	23 / 1		

プログラム番号・名 2270000000014 プロジェクト名 治安改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スポーツ庁 (受入機関名)(英語) National Institute of Sports (INDES)
	2) 配属先名 (日本語) エルサルバドル空手道連盟 (英語) Salvadorean Federation of Karate Do
	3) 任地 サンミゲル県サンミゲル市 首都(サンサルバドル)から 東 方向 140 Km 主要都市(サンミゲル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 連盟に加盟する4流派(糸東流・和道流・剛柔流・松涛館流)の全国計54道場を統括し、空手道の普及と技術レベルの向上に努めている。中米ではNo. 1のレベルを保ち、国内の空手道人口は5000名を超える。年間約15試合の国内大会を実施するとともに、国際大会にも出場している。年間予算は約150,000ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 連盟加盟の4流派のうち、糸東流は競技人口が最も多く指導陣も充実しているが、その他3流派(和道流、剛柔流、松涛館流)は競技人口が少なく、技術レベルも劣る。連盟は4流派間の健全な競争の促進とバランスの取れた技術レベルの維持を目指しているが、4流派の中で松涛館流は最も競技人口が少なく、現地人指導者はいない状況である。現在、19-1隊員(松涛館流)が地方道場を拠点に同流派唯一の指導者として活動中だが、松涛館流競技者人口の増加、技術レベル向上のため同隊員の活動を引き継ぐ人材が求められていることから、後任隊員を要請するに至った。
	2) 期待される具体的業務内容 ● ナショナルチームの選手、コーチに対する組手と型の技術指導…サンサルバドル及びサンミゲル道場において選手と組みながら競技力向上に協力する。国内外の試合への同行が要請されることもある。 ● その他一般選手への指導…サンミゲル道場にて、初心者から上級者まで若者層を中心とした選手への指導を行う。 ● 国内試合の公平な審判実施のため、また連盟の競技力・審判団の能力向上のために、審判業務を行えるとなおよい。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トレーニング機材、メンホー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーチ陣: 連盟会長(40代、男性、糸東流、5段)。全国の道場の先生は各流派の2段以上の有段者。 指導対象者: 男女ともナショナルチームや有段者から初心者まで幅広い。	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:
	・松涛館流 3段以上	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(サバ) 気温(25~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
--------	--

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

要請番号(JL 515 - 10 - A - 06)		調査者名: 入山仁史				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ケニア	職種 空手道 (コード 7702)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Karatedo			2	23 / 1	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名 5150000000032		プロジェクト名				
観光・野生生物保全						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 森林・野生生物省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry & Wildlife					
	2) 配属先名 (日本語) ケニア野生生物公社 マニャニ・トレーニング・センター (英語) Kenya Wildlife Service Field Training School Manyani					
	3) 任地 コースト州タイタ県マニャニ 首都(ナイロビ)から 東 方向 300 Km 主要都市(ポイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ケニアの国立公園(27箇所)/保護区(34箇所)を所管する政府機関。野生生物の保全とその持続的利用を図るため、各種調査&モニタリング、公園施設の運営・保守管理、密猟や放牧取締り、環境教育活動を行っている。KWSには自動車整備、生態調査、環境教育、視聴覚教育などのJOCVボランティア、合計約80名がこれまでに派遣されている。KWS全体の2007年予算は約33億円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マニャニ・トレーニング・センターはケニア野生生物公社(KWS)の所管する国立公園/保護区においてKWS施設の運営維持管理や密猟パトロールを担う制服組職員を養成する準軍事訓練施設である。本トレーニング・センターではKWSの規律や銃火器の使用と管理、更にテコンドーを始めとする格闘訓練も行われ、管理区における野生生物の密猟や森林伐採などの不法資源利用者の取り締まり強化に備えている。今回、このトレーニング・プログラムの一環として空手を導入することで、銃火器の使用によらない取締り強化を図る必要性が求められていることから、本要請があがった。					
	2) 期待される具体的業務内容 KWSマニャニ・トレーニングセンターで実施される訓練プログラムにおいて、 1.KWS職員に求められる空手トレーニング・プログラムを選定・構築する。 2.空手トレーニング・プログラムの実施・運営管理に関係者と共に行う。 3.トレーニング・プログラム参加者や関係者の意見をフィードバックし必要な改善を図る。 4.空手トレーニングの実施に係る安全管理対策(案)を取りまとめ、関係者に普及する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 訓練施設、コンピューター、プリンター					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 格闘技トレーナー(1) Mr. Salm Abdallah(30歳) テコンドー黒帯(1)初段 テコンドー黒帯(1)2段		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スワヒリ語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 配属先の提示条件 ・学歴 高卒 学歴理由: ・経験 指導経験 3年以上 経験理由: 配属先の提示条件 ・空手黒帯有段者 理由: 配属先の提示条件 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					×	
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P.ボランティアプロジェクト, N.NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(サバナ気候) 気温(15-40℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)					



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 10日

調査者名:吉永 由美

要請番号(JL 636 - 10- A- 15)

国名	職種/指導科目 (コード 7702)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 空手道 指導科目	●新規	●2年	1	22 / 3
	職種(英) Karatedo 指導科目(英)	○交替 代目	○1年 ○ヶ月	2	22 / 4
				3	23 / 1

プログラム番号・名: 治安維持能力強化支援ボランティアプログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 内務省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Internal Security

2) 配属先名 (日本語) 警察士官学校
 (英語) National Police Academy

3) 任地 北部ムサンゼ郡ルヘンゲリ
 首都(キガリ)から 北東 方向 95 Km
 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1975年に地方憲兵隊の訓練施設として設立され、2002年より警察官士官クラスの養成施設となった。一般警察官からの昇進、大卒から警察官を目指す者に10ヶ月間の訓練を行う。2009度は250名(うち女性:50名)の訓練を行った。訓練生には200USD/月の手当が支給される。外国の援助はなし。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 2006年から現在まで4名の警察官が本邦地域別研修に参加し、日本の警察及び日本に対し好印象と高い評価を持って帰国している。今後も日本との深い関わりを持ちたいとボランティア派遣の可能性を打診された。グッドガバナンス、治安強化への協力及び人的交流等からボランティア派遣は有益と判断されるため、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 指導員及び生徒への技術指導を行う。
 2. 地域近郊の指導員を集めた講習会を開催する。
 3. ルワンダ空手連盟と連携を取りながら、当国空手道のレベルアップも期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 校庭等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 生徒:18~30歳
 同僚指導員:28歳男性(2段)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 指導経験 2年以上 経験理由: 即戦力とするため
 ・松濤館又は和道流 3段以上 理由: 同僚と同等以上
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22年 2月 10日

調査者名: 吉永 由美

要請番号(JL 636 - 10 - A - 16)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 空手道 (コード 7702)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 3	年 月 から
	職種(英) Karatedo			2	22 / 4	
指導科目(英)	3	23 / 1				
プログラム番号・名 治安維持能力強化支援ボランティアプログラム		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Internal Security					
	2) 配属先名 (日本語) 警察訓練学校 (英語) Police Training School					
	3) 任地 東部県ルワマガナ郡ギンヤリ 首都(キガリ)から 南東 方向 60 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1995年に地方警察官の訓練施設として設立、2001年より一般人から国家警察官になるため訓練施設となった。訓練期間は11ヶ月、2009年度は1,300名(うち女性:180名)の訓練を終了、年間予算は、約230,000USD。外国の援助はない。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2006年から現在まで4名の警察官が本邦地域別研修に参加し、日本の警察及び日本に対し好印象と高い評価を持って帰国している。今後も日本との深い関わりを持ちたいとボランティアの派遣の可能性を打診された。グッドガバナンス、治安強化への協力及び人的交流等からボランティア派遣は有益と判断されるため、今回の要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 指導員及び生徒への技術指導を行う。 2. 地域近郊の指導員を集めた講習会を開催する。 3. ルワンダ空手連盟と連携を取りながら、当国空手道のレベルアップも期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 校庭等					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生徒:18~25歳 同僚指導員:30歳男性(2段)、23歳男性(茶帯)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 指導経験 2年以上 経験理由:即戦力とするため ・松濤館又は和道流 3段以上 理由:同僚と同等以上 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯性気候) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 9 日

調査者名: 井坪 豊明

要請番号(JL 763 - 10- A- 09)

国名	職種/指導科目 (コード 7702)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 空手道 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Karatedo 指導科目(英)			2	23 / 1
			3	/	年 月 から

プログラム番号・名: 職業教育・教育環境改善プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 司法省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Justice

2) 配属先名 (日本語) カラカルパクスタン空手道連盟
 (英語) Karate Federation of the Republic of Karakalpakstan

3) 任地 カラカルパクスタン自治共和国ヌクス
 首都(タシケント)から 西 方向 900 Km
 主要都市(ヌクス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 カラカルパクスタン共和国は、ウズベキスタンの西部地域を構成するウズベキスタンの国内共和国である。同連盟は、その協和国の首都ヌクスにあるNGOで、松濤館流(世界松濤館空手道連盟)の空手を指導している。11名の指導者のもと、約800名の青少年が空手を学んでいる。年間予算は約30万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 約30年の空手経験を持つ連盟会長も含め、ボランティアから「空手道の心」、「空手道の正しい形」を学びたいという希望が強い。国内大会個人戦では男女とも優勝経験者を輩出しているが、団体戦では思うような成果が上がっておらず、チームとしての戦力向上が課題である。また、空手を学ぶ青少年数に対して指導者が不足していることから、ボランティアはコーチとして青少年に直接空手を指導することが求められている。有段者は現在9名。なお、任地は自治共和国の首都ではあるが、寒暖の差も激しく、時に停電や断水もあることから、厳しい環境下において工夫して活動、生活することが必要である。

2) 期待される具体的業務内容
 1クラス30人ぐらいまでの青少年に対し、
 ・週6日間、1日約2時間の空手指導を実施する。
 ・基礎トレーニング、形、組手のいずれも指導する。
 ・初級レベルから選手レベルまで幅広い指導が必要。
 ・練習方法等についての改善を自ら実施すると共に、連盟の指導者に対し練習の改善点について助言する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ・屋内体育館(週5日間利用、床はやや弾力のある全天候型コートで、運動靴を着用して稽古)、空手道場(週1日利用、床は板張、かなり老朽化)いずれも空手マットはない。・空手衣、拳サポーター等は各自私物を利用

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 コーチ: 男性11名、20~40歳代
 指導対象者: 8~25歳、男性が約6割、女性4割

5) 業務使用言語
 ● ウズベク語
 ()
 ○ その他
 (カラカルパク語)

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 ・松濤館流3段以上
 理由: 指導対象者に有段者もいるため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(ステップ) 気温(-20~45℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 10 日

調査者名: 生田 由美子調整員

要請番号(JL 251 - 10- A- 05)

国名	職種 / 指導科目 (コード 7704)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 剣道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 3
	指導科目			2	22 / 4
	職種(英) Kendo			3	23 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 2519999999999 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スポーツ庁 (受入機関名)(英語) The Sports Agency
	2) 配属先名 (日本語) パナマ剣道協会 (英語) Association of Kendo, Panama
	3) 任地 パナマ市 首都(パナマ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先となるパナマ剣道協会は2001年にパナマ人により設立された。開設当初は2名のみの剣士であったが、現在はパナマ市・コロン市・チリキ県ダビッド市の剣士約50名が加盟し、練習を行っている。同協会の会長が、日本の剣道理念をはじめ、技術指導(審判規則を含む)を行い、パナマにおける剣道の普及を図っている。2009年スポーツ庁の年間予算はUS\$9,982,600.00である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協会は、着実に会員数を伸ばし、現在は50名が加盟している。剣士に対する指導は、日本で剣道の技術指導を受けたことのある会長が、日本の剣道精神・規律・稽古方法・技術指導を基に一人で行っている。日本人ボランティアには、剣道技術の向上・稽古法・国内での剣道普及活動など幅広い活動が期待されている。なお、日本剣道協会より剣道防具セット(約40セット)・竹刀が寄贈されているため、これらの防具を使い、剣士は練習に努めている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先に加盟する剣士の技術・稽古法の指導 2. 当国の剣道の普及への協力 3. 剣道の理念・審判規則の指導 4. 同協会に所属するチリキ県剣士(約25名)への巡回指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 竹刀・剣道防具・道場		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CPは50代男性(3段/経験年数:10年以上)、剣士約50名(男性:40名/女性:10名)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35) 電位()	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

